
4:選択科目Ⅲ 登録要領 (外国語教育科目)

全学共通教養教育科目 外国語教育科目 履修上の注意

《英語コース》

- 英語に関しては、次の科目のみ履修できる。

アカデミック・イングリッシュA・B
プロフェッショナル・イングリッシュA・B
サマープログラム・英語A・B・C
スプリングプログラム・英語A・B・C・D
セメスタープログラム・英語I・II
Intensive Courses for TOEFL(Practice)
Intensive Courses for TOEFL(Tutorial)

- 2015年度以前生は、選択科目I-E群で選択した外国語（ドイツ語、フランス語、中国語）を除いた外国語の科目のみ履修することができる（英語は不可）。ただし、選択科目I-E群で選択した外国語であっても次の科目のみ履修できる。

- ・インテンシヴIV・V・VI・VII・VIII
- ・サマープログラム
- ・スプリングプログラム

- 2016年度以降生は、選択科目I-E群で選択した外国語（ドイツ語、フランス語、中国語）のうち、入門I・II、インテンシヴI・IIは履修することができない。

《中国語コース》

- 英語に関しては、次の科目のみ履修できる。

アカデミック・イングリッシュA・B
プロフェッショナル・イングリッシュA・B
サマープログラム・英語A・B・C
スプリングプログラム・英語A・B・C・D
セメスタープログラム・英語I・II
Intensive Courses for TOEFL(Practice)
Intensive Courses for TOEFL(Tutorial)

- 英語以外の外国語に関しては、中国語科目は履修できない。

《日本語コース》

- 2016、2017年度生は、母語を除いた外国語から7単位以上を履修すること。
- 2018年度以降生は、母語の科目を履修することができない。

外国語教育科目登録に関する注意点

1. すべての登録手続には学生証が必要となる。
2. グレード制について
 - ①英語以外の外国語について、「入門Ⅰ・Ⅱ」などの科目名のローマ数字はグレードを表す。これは、「Ⅰに合格しなければⅡにすすめない」という意味である。
 - ②「応用1・2」などの科目名の算用数字はグレードを表すものではない。つまり、春学期・秋学期セットで登録した場合に、春学期の「応用1・2」が不合格でも、秋学期に「応用3・4」を登録できる。

【登録変更について】

一度登録した先行登録科目は、クラス決定後の変更を認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目については、秋学期講義開始前に変更を認める（ただし、一部例外科目があります）。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

【外国語科目履修に関する質問受付】

質問の受付は中止。ただし、既習の初修外国語の登録を希望する1年次生の面談及びこれまで認定・飛び級した初修外国語の登録を引き続き希望する学生の面談のみ実施。

京田辺校地

4月2日（木） 16:00～17:00 TC1-132

【外国語登録相談】

最終募集は会場受付中止（学修支援システム DUET で行う）。ただし、既習の初修外国語の登録を希望する1年次生の面談及びこれまで認定・飛び級した初修外国語の登録を引き続き希望する学生の面談のみ実施。

今出川校地（今出川校地開講クラスについての相談のみ受付）

4月6日（月） 10:00～11:30

英語…RY103 英語以外の外国語…RY104

京田辺校地（京田辺校地開講クラスについての相談のみ受付）

4月4日（土） 10:00～11:30 TC2-203

【留学に関する説明会】(1年次生対象)

海外での語学研修を伴う科目と、外国協定大学派遣留学生制度について説明を行う。説明会終了後に、留学に関する質問を受け付ける。グローバル・コミュニケーション学部の Study Abroad の説明会ではないので注意すること。

詳細は国際課ホームページを確認すること。

<https://international.doshisha.ac.jp/events/news.html>

【学修支援システム DUET での申請手続きに関する注意】

登録期間中は、手続きの確認等で問合せを行うことがありますので、必ず連絡が取れるようにしておいてください。

DUET による各種申請手続き（先行登録、一般登録、履修中止など）は万全の体制を整えて準備していますが、予測不能なネットワーク障害やシステムのハード障害等が発生し、WEB による手続きが行えなくなる可能性もあります。つきましては、申請手続き期間中に大学側のシステムに重大なトラブルが発生し、手続きが正常に行えなかった場合には、受付時間の延長や教室での受付に変更（ネットワークやシステムの復旧に時間を要する場合）することもありますので、予めご注意ください。なお、これらの臨時の対応については DUET の「大学からのお知らせ」にてご案内しますが、DUET が障害により稼動していない場合は、大学ホームページの「在学生ページ」にある「重要なお知らせ」にてご案内します。

コミュニケーション・イングリッシュ1・2【1年次生】

開講校地:京田辺 単位数:各1

日本語コースの学生のみ履修できる(英語が母語の学生は除く)。

1. 登録に関する注意点

- (1)登録を希望する者は4月3日(木)までに、京田辺キャンパス教務センターグローバル・コミュニケーション学部事務室まで申し出ること。
- (2)「コミュニケーション・イングリッシュ1・2」は、プレイスメントテストの結果によってクラスが振り分けられ、春学期・秋学期セットで登録される。入学前にプレイスメントテストを受験できなかった者は、「2.登録日程」にある期間に自宅等のパソコンで受験すること。受験方法は全学共通教養教育センター事務室からDUETメッセージ(タイトル:「CASEC試験の受験方法について」)を送付する。受験方法は入学前と異なるため、必ず確認の上、受験すること。なお、入学後は情報教室で受験も可能。4月6日(月)0:00以降に学修支援システムDUETの「登録科目一覧」で、自分の登録クラス、担当者を確認すること。
- (3)プレイスメントテストの結果に基づいて、登録クラスを決定する。クラスは3段階のレベル(High Intermediate、Intermediate、Pre-Intermediate)に分かれている。
- (4)大学が一括して登録する。登録時の手続は不要。
- (5)登録されたクラスの変更は一切認めない。
- (6)春学期「コミュニケーション・イングリッシュ1・2」の可否に関わらず、秋学期「コミュニケーション・イングリッシュ1・2」を履修できる。
- (7)春学期に不合格、もしくは履修中止した「コミュニケーション・イングリッシュ1・2」は、秋学期に大学が一括して登録する(詳細は、秋学期登録要領を確認すること)。
- (8)秋学期よりレベル変更(レベルアップのみ)を希望する者は、秋学期講義開始前の外国語登録相談に出席すること(詳細は、秋学期登録要領を確認すること)。CASECのスコアを見て、レベル変更の可否を判断する。

2. 登録日程

- (1)4月3日(木)までに、京田辺キャンパス教務センターグローバル・コミュニケーション学部事務室まで申し出ること。
- (2)プレイスメントテスト
※入学前にプレイスメントテストを受験した者はこの日程での受験不要。
受験期間:4月1日(水)13:00~4月3日(金)10:30
受験方法:自宅等のパソコンで受験。受験方法は全学共通教養教育センター事務室からDUETメッセージ(タイトル:「CASEC試験の受験方法について」)を送付する。受験方法は入学前と異なるため、必ず確認の上、受験すること。なお、入学後は情報教室で受験も可能。
- (3)決定クラスの発表

日時:4月6日(月) 0:00

場所:学修支援システムDUET「登録科目一覧」

3. クラス・担当者（各クラス定員：35名程度）

学修支援システムDUE Tで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

コミュニケーション・イングリッシュ1・2【2年次生】

開講校地:京田辺 単位数:各1

日本語コースの学生のみ履修できる(英語が母語の学生は除く)。

1. 登録に関する注意点

(1)大学がクラスを指定し、一括登録する(学修支援システムDUET「登録科目一覧」参照)。

学修支援システムDUET「登録科目一覧(エラー情報)」で、履修年次誤りエラーが表示されていた場合、エラー修正期間にはエラーが認定されるので、それまではエラーを放置しておいても良い。ただし、必修科目との時間割重複エラーの場合は、同レベルでのクラス変更を認める。大学が一括登録した学生には全学共通教養教育センター事務室からDUETメッセージ(タイトル:「コミュニケーション・イングリッシュ1・2の一括登録について」)を回答を要求する形式で送付している。必修科目との時間割重複エラーのためクラス変更を希望する旨を、4月6日(月)17:00までに回答すること。必修科目以外の科目と時間割重複した場合、コミュニケーション・イングリッシュの変更は認めないので、注意すること。

(2)原則、レベル変更は認めない。ただし、レベル変更(レベルアップのみ)を希望する者は、4/6(月)10:00~11:30、12:30~17:00に京田辺キャンパス教務センター(外国語教育科目窓口:0774-65-7517)まで電話で申し出ること。CASECのスコアを見て、レベル変更の可否を判断する。

(3)初めて「コミュニケーション・イングリッシュ1・2」を登録する者は、3月31日(火)17:00までに京田辺キャンパス教務センター(外国語教育科目窓口:0774-65-7517)まで電話で申し出ること。そのうち、入学時にプレースメントテストを受験していない者は、下記のプレースメントテストを受験する必要がある。全学共通教養教育センター事務室からDUETメッセージ(タイトル:「CASEC試験の事前申込みについて」)を回答を要求する形式で送付している。コミュニケーション・イングリッシュ1・2登録のため受験を希望する旨を、3月31日(火)17:00までに回答すること。

<プレースメントテスト日程>

受験期間:4月1日(水)13:00~4月3日(金)10:30

受験方法:自宅等のパソコンで受験。受験方法は全学共通教養教育センター事務室からDUETメッセージ(タイトル:「CASEC試験の受験方法について」)を送付する。受験方法は入学前と異なるため、必ず確認の上、受験すること。なお、入学後は情報教室で受験も可能。

2. クラス・担当者(各クラス定員:65名程度)

学修支援システムDUETで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

※High Intermediateは1年次生用のクラスを登録

※自分の登録クラスを学修支援システムDUETで確認すること。

コミュニケーション・イングリッシュ1・2【3年次生以上】

開講校地:京田辺 単位数:各1

日本語コースの学生のみ履修できる(英語が母語の学生は除く)。

1. 登録に関する注意点

- (1)1～3次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUE Tにて行う。
- (2)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

3. クラス・担当者（各クラス定員：65名程度）

各募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

アナリティカル・リーディング1・2【1年次生】

開講校地:京田辺 単位数:各1

日本語コースの学生のみ履修できる(英語が母語の学生は除く)。

1. 登録に関する注意点

- (1)「アナリティカル・リーディング1・2」は、**春学期・秋学期セット**で登録される。
- (2)1次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUE Tにて行う。
- (3)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。また、春学期「アナリティカル・リーディング1・2」の可否に関わらず、秋学期「アナリティカル・リーディング1・2」を履修できる。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

3. クラス・担当者（各クラス定員：45名程度※うち、本学部の定員は各クラス2名程度）

募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

アナリティカル・リーディング1・2【2年次生以上】

開講校地:京田辺 単位数:各1

日本語コースの学生のみ履修できる(英語が母語の学生は除く)。

1. 登録に関する注意点

- (1)1～3次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUE Tにて行う。
- (2)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

3. クラス・担当者（各クラス定員：65名程度）

各募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

※1年次生対象の「アナリティカル・リーディング1・2」の京田辺校地開講クラスの登録を希望する者は、4月6日（月）10：00～11：30、12：30～17：00に京田辺キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口：0774-65-7517）に電話で申し出ること。定員に余裕のあるクラスのみ、先着順で受け付ける。

イングリッシュ・セミナー1・2【2年次生】

開講校地:京田辺 単位数:各1

日本語コースの学生のみ履修できる(英語が母語の学生は除く)。

1. 登録に関する注意点

- (1) 「イングリッシュ・セミナー3」の単位を修得した場合、「イングリッシュ・セミナー1・2」は登録できない。
- (2) 「イングリッシュ・セミナー1・2」と「イングリッシュ・セミナー3」の同時登録はできない。
- (3) 「イングリッシュ・セミナー1・2」と「イングリッシュ・セミナー3」の両方に登録希望申請し、「イングリッシュ・セミナー3」に当選した場合、「イングリッシュ・セミナー1・2」は落選する。
- (4) 「イングリッシュ・セミナー1・2」は、**春学期・秋学期セット**で登録される。
- (5) 1～3次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUE Tにて行う。
- (6) クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。また、春学期「イングリッシュ・セミナー1・2」の可否に関わらず、秋学期「イングリッシュ・セミナー1・2」を履修できる。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

3. クラス・担当者・種目（各クラス定員：45名程度）

各募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

種目は、「人文」「社会」「自然」の3種目。

イングリッシュ・セミナー1・2【3年次生以上】

開講校地:京田辺 単位数:各1

日本語コースの学生のみ履修できる(英語が母語の学生は除く)。

1. 登録に関する注意点

- (1) 「イングリッシュ・セミナー3」の単位を修得した場合、「イングリッシュ・セミナー1・2」は登録できない。
- (2) 「イングリッシュ・セミナー1」または「イングリッシュ・セミナー2」と「イングリッシュ・セミナー3」の同時登録はできない。
- (3) 「イングリッシュ・セミナー1」または「イングリッシュ・セミナー2」と「イングリッシュ・セミナー3」の両方に登録希望申請し、「イングリッシュ・セミナー3」に当選した場合、「イングリッシュ・セミナー1・2」は落選する。
- (4) 1～3次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUE Tにて行う。
- (5) クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

3. クラス・担当者（各クラス定員：65名程度）

各募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

※2年次生対象の「イングリッシュ・セミナー1・2」の京田辺校地開講クラスの登録を希望する者は、4月6日（月）10：00～11：30、12：30～17：00に京田辺キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口：0774-65-7517）に電話で申し出ること。定員に余裕のあるクラスのみ、先着順で受け付ける。

イングリッシュ・セミナー3【2年次生以上】

開講校地:京田辺 単位数:2

日本語コースの学生のみ履修できる(英語が母語の学生は除く)。

1. 登録に関する注意点

- (1) 「イングリッシュ・セミナー3」は、週2回授業が行われる。
- (2) 「イングリッシュ・セミナー1・2」のどちらか1科目でも単位を修得した場合、「イングリッシュ・セミナー3」は登録できない。
- (3) 「イングリッシュ・セミナー3」と「イングリッシュ・セミナー1・2」の同時登録はできない。
- (4) 「イングリッシュ・セミナー3」と「イングリッシュ・セミナー1・2」の両方に登録希望申請し、「イングリッシュ・セミナー3」に当選した場合、「イングリッシュ・セミナー1・2」は落選する。
- (5) 1～3次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUE Tにて行う。
- (6) クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

3. クラス・担当者（各クラス定員：45名程度）

各募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

イングリッシュ・ワークショップ1・2【2年次生】

開講校地:京田辺 単位数:各1

日本語コースの学生のみ履修できる(英語が母語の学生は除く)。

1. 登録に関する注意点

- (1) 「イングリッシュ・ワークショップ3」の単位を修得した場合、「イングリッシュ・ワークショップ1・2」は登録できない。
- (2) 「イングリッシュ・ワークショップ1・2」と「イングリッシュ・ワークショップ3」の同時登録はできない。
- (3) 「イングリッシュ・ワークショップ1・2」と「イングリッシュ・ワークショップ3」の両方に登録希望申請し、「イングリッシュ・ワークショップ3」に当選した場合、「イングリッシュ・ワークショップ1・2」は落選する。
- (4) 「イングリッシュ・ワークショップ1・2」は、**春学期・秋学期セット**で登録される。
- (5) 1～3次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUE Tにて行う。
- (6) クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。また、春学期「イングリッシュ・ワークショップ1・2」の可否に関わらず、秋学期「イングリッシュ・ワークショップ1・2」を履修できる。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

3. クラス・担当者・種目（各クラス定員：学修支援システムDUE T参照）

各募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

種目は「リスニング」「リーディング」「ライティング」「スピーキング」の4種目。

イングリッシュ・ワークショップ1・2【3年次生以上】

開講校地:京田辺 単位数:各1

日本語コースの学生のみ履修できる(英語が母語の学生は除く)。

1. 登録に関する注意点

- (1) 「イングリッシュ・ワークショップ3」の単位を修得した場合、「イングリッシュ・ワークショップ1・2」は登録できない。
- (2) 「イングリッシュ・ワークショップ1」または「イングリッシュ・ワークショップ2」と「イングリッシュ・ワークショップ3」の同時登録はできない。
- (3) 「イングリッシュ・ワークショップ1」または「イングリッシュ・ワークショップ2」と「イングリッシュ・ワークショップ3」の両方に登録希望申請し、「イングリッシュ・ワークショップ3」に当選した場合、「イングリッシュ・ワークショップ1・2」は落選する。
- (4) 1～3次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUE Tにて行う。
- (5) クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

3. クラス・担当者（各クラス定員：65名程度）

各募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

※2年次生対象の「イングリッシュ・ワークショップ1・2」の京田辺校地開講クラスの登録を希望する者は、4月6日（月）10：00～11：30、12：30～17：00に京田辺キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口：0774-65-7517）に電話で申し出ること。定員に余裕のあるクラスのみ、先着順で受け付ける。

イングリッシュ・ワークショップ3【2年次生以上】

開講校地:京田辺 単位数:2

日本語コースの学生のみ履修できる(英語が母語の学生は除く)。

1. 登録に関する注意点

- (1) 「イングリッシュ・ワークショップ3」は、週2回授業が行われる。
- (2) 「イングリッシュ・ワークショップ1・2」のどちらか1科目でも単位を修得した場合、「イングリッシュ・ワークショップ3」は登録できない。
- (3) 「イングリッシュ・ワークショップ3」と「イングリッシュ・ワークショップ1・2」の同時登録はできない。
- (4) 「イングリッシュ・ワークショップ3」と「イングリッシュ・ワークショップ1・2」の両方に登録希望申請し、「イングリッシュ・ワークショップ3」に当選した場合、「イングリッシュ・ワークショップ1・2」は落選する。
- (5) 1～3次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUE Tにて行う。
- (6) クラス決定後の変更は一切認めない。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

3. クラス・担当者（各クラス定員：45名程度）

各募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

イングリッシュ・プラクティクム1【1・2年次生】

開講校地:京田辺・今出川 単位数:各4

日本語コースの学生のみ履修できる(英語が母語の学生は除く)。

1. 授業概要

「イングリッシュ・プラクティクム1」は、1・2年次生を対象とした週2回集中型の科目である。授業はすべて英語で行われ、異文化理解に必須の高度な英語4技能の養成、留学に必要な語学力の養成を目指す。

2. 登録資格

下記のレベルに該当する者を対象とした科目である。なお、下記以外で、国際的な標準英語試験のスコアを保有する者は、京田辺キャンパス教務センター(外国語教育科目窓口)まで問い合わせること。

- ①TOEFL ITP® テスト 470 点以上 519 点以下
- ②TOEFL iBT® テスト 52 点以上 67 点以下(「Test Date スコア」のみ可。「MyBest ™スコア」は認めない。)
- ③TOEIC® LISTENING AND READING テスト、
TOEIC® LISTENING AND READING テスト (IP) 550 点以上 649 点以下
- ④英検 準1 級以上
- ⑤IELTS™ Overall band score 5 以上 5.5 未満
- ⑥CASEC 610 点以上 679 点以下

※TOEFL、TOEFL ITP、TOEFL iBT および TOEIC はエデュケーショナル・テストング・サービス (ETS) の登録商標です。

3. 選考方法及び登録日程

- ①「2. 登録資格」のいずれかを満たす学生を対象に CASEC のスコアを元に選考を行う。登録希望者は DUET (先行登録申請) で希望申請を受け付ける。説明会は実施しない。DUET (先行登録申請) の申請期間は以下の通り。また、説明会で配布予定だった本科目の登録に関する注意事項を以下の全学共通教養教育センターのホームページにアップロードしている。登録資格の提出方法や注意事項を記載しているため、必ず確認すること。

<https://cgle.doshisha.ac.jp/syllabus/syllabus.html>

【申請期間】

今出川校地開講クラス:4月1日(水)10:00~4月4日(土)11:00

京田辺校地開講クラス:4月1日(水)10:00~4月3日(金)14:00

- ②「2.登録資格」の各種スコアの上限を上回る者も、申込みを認める。ただし、「2.登録資格」に記載のレベルに該当する者から優先的にクラスを決定することとし、定員を満たしていない場合のみ各種スコアの上限を上回る者も受け入れる。選考はCASECのスコアによって行う。登録希望者は、DUETで希望申請を受け付ける。説明会は実施しない。詳細は①に記載しているのでそちらを確認すること。
- ③希望クラスは、第3希望まで選択できる。

- ④登録資格を満たす CASEC スコアを保有しない者で、CASEC 試験の受験を希望する場合は、全学共通教養教育センター事務室から DUET メッセージを回答を要求する形式で送付している(タイトル:「CASEC 試験の事前申込みについて」)ので、イングリッシュ・プラクティクム1の登録のため受験を希望する旨を、3月31日(火)17:00までに回答すること。受験を希望した者には、CASEC 受験要領を4月1日(水)に全学共通教養教育センター事務室から DUET メッセージ(タイトル:「CASEC 試験の受験方法について」)で送付する。そちらに従い、4月1日(水)13:00~4月3日(金)10:30の期間に自宅等のパソコンで受験すること。
- ⑤秋学期開講前にも、定員を満たしていない秋学期開講クラスの追加登録を受け付ける。詳細は秋学期登録要領を参照すること。なお、資格証明書類のコピーは9月下旬までに用意しておく必要があるため、受験日時に注意すること。

<説明会・選考>

説明会は実施しない。登録希望者は DUET (先行登録申請) で希望申請を受け付ける。DUET (先行登録申請) の申請期間は以下の通り。また、説明会で配布予定だった本科目の登録に関する注意事項を以下の全学共通教養教育センターのホームページにアップロードしている。登録資格の提出方法や注意事項を記載しているため、必ず確認すること。

<https://cgle.doshisha.ac.jp/syllabus/syllabus.html>

【申請期間】

今出川校地開講クラス:4月1日(水)10:00~4月4日(土)11:00

京田辺校地開講クラス:4月1日(水)10:00~4月3日(金)14:00

4. 登録手続

- (1)決定者は、大学が一括登録するので、一般登録時の手続は不要。
- (2)後日、学修支援システム DUET より登録科目確認表をダウンロードし、登録が完了していることを確認すること。
- (3)登録が決定した者は、以下の科目を登録削除することができる。決定者には全学共通教養教育センター事務室から、DUET メッセージを回答を要求する形式で送付する(タイトル:「イングリッシュ・プラクティクム1の合格に伴う登録削除について」)。登録削除を希望する者は、メッセージに記載している締切日時までに削除を希望する科目名を回答すること。窓口での受付は行わない。DUET メッセージへの回答以外での削除は一切認めない。また**春学期・秋学期セットで登録している者は、春学期・秋学期セットで削除される。**

①登録削除可能な科目

- ・ コミュニカティブ・イングリッシュ 1・2
- ・ アナリティカル・リーディング 1・2
- ・ イングリッシュ・セミナー 1・2 または 3
- ・ イングリッシュ・ワークショップ 1・2 または 3
- ・ Intensive Courses for TOEFL (Practice・Tutorial)

②受付日時・場所

窓口での受付は実施しない。

5. クラス・担当者（各クラス定員：20名）

次表のとおりである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表（○印は春学期開講、△印は秋学期開講）

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 | 担当者 |
|-----|----|------------------|-----|-------|-----------------------|
| 京田辺 | ○ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 1 | 月5・木5 | Wilmer Cameron Romney |
| 京田辺 | ○ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 2 | 水4・金4 | Dana John LINGLEY |
| 京田辺 | ○ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 3 | 月4・金1 | Edward Ogle HEARN |
| 京田辺 | △ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 4 | 月3・金1 | 未定 |
| 今出川 | ○ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 51 | 水5・金1 | Esta Tina OTTMAN |
| 今出川 | ○ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 52 | 月4・木4 | 稲垣 俊史 |
| 今出川 | ○ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 53 | 火5・土3 | 鈴木 朋子 |
| 今出川 | ○ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 54 | 火2・金4 | 石野 未架 |
| 今出川 | ○ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 55 | 火2・木3 | 和泉 真澄 |
| 今出川 | ○ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 56 | 月2・水1 | Aysun UYAR |
| 今出川 | ○ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 57 | 月3・水2 | 崎田 智子 |
| 今出川 | △ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 71 | 火1・金4 | Felicity GREENLAND |
| 今出川 | △ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 72 | 月4・木3 | 二村 太郎 |
| 今出川 | △ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 73 | 火2・金3 | Esta Tina OTTMAN |
| 今出川 | △ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 74 | 火2・木5 | 神崎 舞 |
| 今出川 | △ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 75 | 火4・木4 | 物部 ひろみ |
| 今出川 | △ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 76 | 月3・木2 | 植松 茂男 |
| 今出川 | △ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 77 | 火3・木3 | 尾崎 茂 |

イングリッシュ・プラクティクム2、プレ・イングリッシュ・プラクティクム【1・2年次生】

開講校地:京田辺・今出川 単位数:各4

日本語コースの学生のみ履修できる(英語が母語の学生は除く)。

1. 授業概要

「イングリッシュ・プラクティクム2」および「プレ・イングリッシュ・プラクティクム」は1・2年次生を対象とした週2回集中型の科目である。授業はすべて英語で行われる。

「イングリッシュ・プラクティクム2」は、留学に必要な語学力の養成を目指して、「イングリッシュ・プラクティクム1」よりもさらに高度なレベルでの異文化理解に必須の4技能向上のための訓練を行う。

「プレ・イングリッシュ・プラクティクム」は、「イングリッシュ・プラクティクム1」「イングリッシュ・プラクティクム2」の準備クラスとして、特にリスニング・スピーキング能力の向上を意識した訓練を行う。

2. 登録資格

各科目について、下記のいずれかの資格を満たしておく必要がある。なお、下記以外で、国際的な標準英語試験のスコアを保有する者は、京田辺キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口）まで問い合わせること。

(1) 「イングリッシュ・プラクティクム2」（留学準備）

- ①TOEFL ITP® テスト 520 点以上
- ②TOEFL iBT® テスト 68 点以上（「Test Date スコア」のみ可。「MyBest ™スコア」は認めない。）
- ③TOEIC® LISTENING AND READING テスト、
TOEIC® LISTENING AND READING テスト（IP）650 点以上
- ④IELTS™ Overall band score 5.5 以上
- ⑤CASEC 680 点以上

(2) 「プレ・イングリッシュ・プラクティクム」

- ①TOEFL ITP® テスト 420 点－470 点程度
- ②TOEFL iBT® テスト 36 点－52 点程度（「Test Date スコア」のみ可。「MyBest ™スコア」は認めない。）
- ③TOEIC® LISTENING AND READING テスト、
TOEIC® LISTENING AND READING テスト（IP）470 点－550 点程度
- ④TOEIC Bridge® テスト、TOEIC Bridge® テスト（IP）150 点－158 点程度
- ⑤英検 2 級
- ⑥IELTS™ Overall band score 4－4.5 程度
- ⑦CASEC 550 点－610 点程度

※TOEFL、TOEFL ITP、TOEFL iBT および TOEIC はエデュケーション・テスト・サービス（ETS）の登録商標です。

3. 説明会および選考方法

(1)説明会

①説明会は実施しない。説明会で配布予定だった本科目の登録に関する注意事項等の資料を以下の全学共通教養教育センターのホームページにアップロードしているため、必ず確認すること。

<https://cgle.doshisha.ac.jp/syllabus/syllabus.html>

申請は DUET メッセージで行う。全学共通教養教育センター事務室から DUET メッセージを添付ファイル付の回答を要求する形式で送付している（タイトル：「【●●校地開講クラス】プレ・イングリッシュ・プラクティウム、イングリッシュ・プラクティウム2の申請について」※開講校地別）。詳細は注意事項等の資料を確認すること。

締切日時までに登録資格証明書類の写真等を DUET メッセージで送付できない場合は、合格者にのみ全学共通教養教育センター事務室から DUET メッセージを添付ファイル付の回答を要求する形式で送付する（タイトル：「プレ・イングリッシュ・プラクティウム、イングリッシュ・プラクティウム2の登録資格証明書類の提出について」）ので、メッセージに記載の締切日時までに回答すること。

秋学期開講クラスの登録希望者も、この締切日時までに回答すること。

②秋学期開講前にも説明会と選考を実施し、定員を満たしていない秋学期開講クラスの追加登録を受け付ける。詳細は秋学期登録要領を参照すること。なお、資格証明書類のコピーは9月下旬までに用意しておく必要があるため、受験日時に注意すること。

③本学で実施した CASEC のスコアを登録資格として使用する者は、各自 CASEC Official Score Report の写真等を DUET メッセージに添付し記載の締切日時までに回答すること。

④登録資格を満たす CASEC スコアを保有しない者で、CASEC 試験の受験を希望する場合は、全学共通教養教育センター事務室から DUET メッセージを回答を要求する形式で送付している（タイトル：「CASEC 試験の事前申込みについて」）。窓口での受付は行わない。CASEC 試験の受験を希望する旨を、3月31日（火）17:00までに回答すること。受験を希望した者には、CASEC 受験要領を4月1日（水）に全学共通教養教育センター事務室から DUET メッセージ（タイトル：「CASEC 試験の受験方法について」）で送付する。そちらに従い、4月1日（水）13:00～4月3日（金）10:30の期間に自宅等のパソコンで受験すること。

<説明会・選考>

説明会は実施しない。説明会で配布予定だった本科目の登録に関する注意事項等の資料を以下の全学共通教養教育センターのホームページにアップロードしているため、必ず確認すること。

<https://cgle.doshisha.ac.jp/syllabus/syllabus.html>

申請は DUET メッセージで行う。全学共通教養教育センター事務室から DUET メッセージを添付ファイル付の回答を要求する形式で送付している（タイトル：「【●●校地開講クラス】プレ・イングリッシュ・プラクティウム、イングリッシュ・プラクティウム2の申請について」※開講校地別）。詳細は注意事項等の資料を確認すること。

(2)選考方法

科目担当者による面接は実施しない。登録資格を満たした者は全員合格とする。希望者が定員を上回った場合は、抽選により決定する。

4. 登録手続

(1)選考合格者は、大学が一括登録するので、登録時の手続は不要。決定者発表の翌日以降に時間割重複等の登録エラーがないか学修支援システムDUETを確認すること。

(2)選考に合格した者は、以下の科目を登録削除することができる。決定者には全学共通教養教育センター事務室から、DUETメッセージを回答を要求する形式で送付する(タイトル:「プレ・イングリッシュ・プラクティクム、イングリッシュ・プラクティクム2の合格に伴う登録削除について」)。登録削除を希望する者は、メッセージに記載している締切日時までに削除を希望する科目名を回答すること。窓口での受付は行わない。DUETメッセージへの回答以外での削除は一切認めない。また春学期・秋学期セットで登録している者は、春学期・秋学期セットで削除される。

①登録削除可能な科目

- ・ コミュニカティブ・イングリッシュ 1・2
- ・ アナリティカル・リーディング 1・2
- ・ イングリッシュ・セミナー 1・2 または 3
- ・ イングリッシュ・ワークショップ 1・2 または 3
- ・ Intensive Courses for TOEFL (Practice・Tutorial)

②受付日時・場所

窓口での受付は実施しない。

5. クラス・担当者 (各クラス定員: イングリッシュ・プラクティクム2 20名、 プレ・イングリッシュ・プラクティクム 25名)

次表のとおりである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表 (○印は春学期開講、△印は秋学期開講)

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 | 担当者 |
|-----|----|------------------|-----|-------|-----------------------|
| 京田辺 | △ | イングリッシュ・プラクティクム2 | 1 | 月4・木5 | Dana John LINGLEY |
| 京田辺 | △ | イングリッシュ・プラクティクム2 | 2 | 火5・木4 | Dana John LINGLEY |
| 今出川 | ○ | イングリッシュ・プラクティクム2 | 51 | 月5・木3 | Susanna PAVLOSKA |
| 今出川 | ○ | イングリッシュ・プラクティクム2 | 52 | 水5・金1 | Kaoru Nakao VILLA |
| 今出川 | ○ | イングリッシュ・プラクティクム2 | 53 | 月1・金5 | Felicity GREENLAND |
| 今出川 | △ | イングリッシュ・プラクティクム2 | 71 | 火5・木4 | Blake TURNBULL |
| 今出川 | △ | イングリッシュ・プラクティクム2 | 72 | 火2・金1 | Robert CROSS |
| 今出川 | △ | イングリッシュ・プラクティクム2 | 73 | 火1・金3 | Matthew Kamden BARBEE |

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 | 担当者 |
|-----|----|----------------------------------|-----|-------|---------------|
| 京田辺 | △ | プレ・インク [®] リッシュ・プラクティクム | 1 | 月4・金3 | 本間 三恵子 |
| 今出川 | ○ | プレ・インク [®] リッシュ・プラクティクム | 51 | 月5・金4 | 松本 ドロタ |
| 今出川 | ○ | プレ・インク [®] リッシュ・プラクティクム | 52 | 火2・木1 | 芝原 妙子 |
| 今出川 | ○ | プレ・インク [®] リッシュ・プラクティクム | 53 | 月2・金2 | 香山 恵美 |
| 今出川 | ○ | プレ・インク [®] リッシュ・プラクティクム | 54 | 火5・木2 | 山本 恵里子 |
| 今出川 | △ | プレ・インク [®] リッシュ・プラクティクム | 55 | 月3・木3 | Donna HAYASHI |
| 今出川 | △ | プレ・インク [®] リッシュ・プラクティクム | 56 | 火2・木1 | 芝原 妙子 |
| 今出川 | △ | プレ・インク [®] リッシュ・プラクティクム | 57 | 月5・金4 | 松本 ドロタ |

アカデミック・イングリッシュA・B、プロフェッショナル・イングリッシュA・B【2年次生以上】

開講校地:京田辺・今出川 単位:各2

1. 授業概要

「アカデミック・イングリッシュ A・B」および「プロフェッショナル・イングリッシュ A・B」は、2年次生以上を対象とした週2回集中型の中・上級者向けの科目である。授業はすべて英語で行われ、それぞれ A が上級レベル、B が中級レベルである。

「アカデミック・イングリッシュ A・B」は、英語を用いた授業を通して、論理的・批判的な思考に基づく英文の内容理解とスキル上達を目指す。

「プロフェッショナル・イングリッシュ A・B」は、社会の現場で実際に役立つ英語の基本的スキル習得を目指す。

2. 登録資格

各科目について、下記のいずれかの資格を満たしておく必要がある。なお、下記以外で、国際的な標準英語試験のスコアを保有する者は、京田辺キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口）まで問い合わせること。

(1) 「アカデミック・イングリッシュ A」「プロフェッショナル・イングリッシュ A」

- ①TOEFL ITP® テスト 500 点以上
- ②TOEFL iBT® テスト 61 点以上（「Test Date スコア」のみ可。「MyBest ™スコア」は認めない。）
- ③TOEIC® LISTENING AND READING テスト、
TOEIC® LISTENING AND READING テスト (IP) 630 点以上
- ④IELTS™ Overall band score 5 以上
- ⑤CASEC 660 点以上
- ⑥「コミュニケーション・イングリッシュ 1・2」（2009 年度以前生は「英語文化事情 1・2」）、
「アナリティカル・リーディング 1・2」（2009 年度以前生は「英語講読 1・2」）の 4 科目
の GPA が 3.4 以上 ※

(2) 「アカデミック・イングリッシュ B」「プロフェッショナル・イングリッシュ B」

- ①TOEFL ITP® テスト 450 点以上
- ②TOEFL iBT® テスト 45 点以上（「Test Date スコア」のみ可。「MyBest ™スコア」は認めない。）
- ③TOEIC® LISTENING AND READING テスト、
TOEIC® LISTENING AND READING テスト (IP) 500 点以上
- ④TOEIC Bridge® テスト、TOEIC Bridge® テスト (IP) 153 点以上
- ⑤IELTS™ Overall band score 4.5 以上
- ⑥CASEC 570 点以上
- ⑦「コミュニケーション・イングリッシュ 1・2」、「アナリティカル・リーディング 1・2」の 4 科目
の GPA が 3.0 以上 ※

※GPA は F 評価も含めて算出する。ただし、F 評価であった科目を再履修して D 評価以上を得た場合には、直近の F 評価を新たな評価に書き換えて算出する。なお、GPA については、履修要項や下記のホームページを参照して確認すること。

<https://www.doshisha.ac.jp/students/curriculum/gpa/since2004.html>

※TOEFL、TOEFL ITP、TOEFL iBT および TOEIC はエデュケーション・テスト・サービス (ETS) の登録商標です。

3. 説明会および選考方法

(1)説明会

①説明会は実施しない。説明会で配布予定だった本科目の登録に関する注意事項等の資料を以下の全学共通教養教育センターのホームページにアップロードしているので、必ず確認すること。

<https://cgle.doshisha.ac.jp/syllabus/syllabus.html>

申請は DUET メッセージで行う。全学共通教養教育センター事務室から DUET メッセージを添付ファイル付の回答を要求する形式で送付している (タイトル:「【●●校地開講クラス】アカデミック・イングリッシュ A・B の申請について」「【●●校地開講クラス】プロフェッショナル・イングリッシュ A・B の申請について」※開講校地別)。詳細は注意事項等の資料を確認すること。

締切日時までに登録資格証明書類の写真等を DUET メッセージで送付できない場合は、合格者にのみ全学共通教養教育センター事務室から DUET メッセージを添付ファイル付の回答を要求する形式で送付する (タイトル:「アカデミック・イングリッシュ A・B、プロフェッショナル・イングリッシュ A・B の登録資格証明書類の提出について」) ので、メッセージに記載の締切日時までに回答すること。

秋学期開講クラスの登録希望者も、この締切日時までに回答すること。

②秋学期開講前にも説明会と選考を実施し、定員を満たしていない秋学期開講クラスの追加登録を受け付ける。詳細は秋学期登録要領を参照すること。資格証明書類のコピーは 9 月下旬までに用意しておく必要があるため、受験日時に注意すること。

③本学で実施した CASEC のスコアを登録資格として使用する者は、各自 CASEC Official Score Report の写真等を DUET メッセージに添付し記載の締切日時までに回答すること。

④登録資格を満たす CASEC のスコアを保有しない者で、CASEC の受験を希望する場合は、全学共通教養教育センター事務室から DUET メッセージを回答を要求する形式で送付している (タイトル:「CASEC 試験の事前申込みについて」)。窓口での受付は行わない。CASEC 試験の受験を希望する旨を、3 月 31 日 (火) 17:00 までに回答すること。受験を希望した者には、CASEC 受験要領を 4 月 1 日 (水) に全学共通教養教育センター事務室から DUET メッセージ (タイトル:「CASEC 試験の受験方法について」) で送付する。そちらに従い、4 月 1 日 (水) 13:00~4 月 3 日 (金) 10:30 の期間に自宅等のパソコンで受験すること。

<説明会・選考>

説明会は実施しない。説明会で配布予定だった本科目の登録に関する注意事項等の資料を以下の全学共通教養教育センターのホームページにアップロードしているので、必ず確認すること。

<https://cgle.doshisha.ac.jp/syllabus/syllabus.html>

申請は DUET メッセージで行う。全学共通教養教育センター事務室から DUET メッセージを添付ファイル付の回答を要求する形式で送付している（タイトル：「【●●校地開講クラス】アカデミック・イングリッシュ A・B の申請について」「【●●校地開講クラス】プロフェッショナル・イングリッシュ A・B の申請について」※開講校地別）。詳細は注意事項等の資料を確認すること。

(2)選考方法

科目担当者による接は実施しない。登録資格を満たした者は全員合格とする。希望者が定員を上回った場合は、抽選により決定する。

4. 登録手続

(1)選考合格者は、大学が一括登録するので、登録時の手続は不要。

(2)後日、学修支援システム DUET より登録科目確認表をダウンロードし、登録が完了していることを確認すること。

(3)選考に合格した者は、以下の科目を登録削除することができる。選考合格者には全学共通教養教育センター事務室から、DUET メッセージを回答を要求する形式で送付する（タイトル：「アカデミック・イングリッシュ A・B、プロフェッショナル・イングリッシュ A・B の合格に伴う登録削除について」）。登録削除を希望する者は、メッセージに記載している締切日時までに削除を希望する科目名を回答すること。窓口での受付は行わない。DUET メッセージへの回答以外での削除は一切認めない。また春学期・秋学期セットで登録している者は、春学期・秋学期セットで削除される。

①登録削除可能な科目

- ・ コミュニカティブ・イングリッシュ 1・2
- ・ アナリティカル・リーディング 1・2
- ・ イングリッシュ・セミナー 1・2 または 3
- ・ イングリッシュ・ワークショップ 1・2 または 3
- ・ Intensive Courses for TOEFL (Practice・Tutorial)

②受付日時・場所

窓口での受付は実施しない。

5. クラス・担当者（各クラス定員：20名）

次表のとおりである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表（○印は春学期開講、△印は秋学期開講）

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 | 担当者 |
|-----|----|------------------|-----|---------|--------------------|
| 京田辺 | ○ | アカデミック・イングリッシュ A | 1 | 月 3・水 2 | FOONG FOO WAH |
| 今出川 | ○ | アカデミック・イングリッシュ A | 51 | 月 3・水 5 | Robert IOLINI |
| 今出川 | △ | アカデミック・イングリッシュ A | 52 | 火 5・金 3 | Felicity Greenland |
| 今出川 | △ | アカデミック・イングリッシュ A | 53 | 月 3・水 5 | Robert IOLINI |

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 | 担当者 |
|-----|----|------------------|-----|---------|---------------|
| 京田辺 | △ | アカデミック・イングリッシュ B | 1 | 月 4・水 1 | FOONG FOO WAH |
| 今出川 | ○ | アカデミック・イングリッシュ B | 51 | 月 4・木 4 | Mark PETERSON |
| 今出川 | ○ | アカデミック・イングリッシュ B | 52 | 月 2・金 1 | Robert CROSS |
| 今出川 | ○ | アカデミック・イングリッシュ B | 53 | 月 4・木 3 | Leeja RUSSELL |
| 今出川 | △ | アカデミック・イングリッシュ B | 54 | 月 4・木 4 | Mark PETERSON |
| 今出川 | △ | アカデミック・イングリッシュ B | 55 | 月 4・木 3 | Leeja RUSSELL |

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 | 担当者 |
|-----|----|---------------------|-----|---------|---------------|
| 京田辺 | ○ | プロフェッショナル・イングリッシュ A | 1 | 火 3・木 3 | 平岩 葉子 |
| 今出川 | ○ | プロフェッショナル・イングリッシュ A | 51 | 月 3・水 3 | Shaun GATES |
| 今出川 | △ | プロフェッショナル・イングリッシュ A | 52 | 月 4・木 5 | Donna HAYASHI |

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 | 担当者 |
|-----|----|---------------------|-----|---------|-------------------|
| 京田辺 | ○ | プロフェッショナル・イングリッシュ B | 1 | 月 3・火 2 | 戸田 就介 |
| 京田辺 | △ | プロフェッショナル・イングリッシュ B | 2 | 月 3・火 2 | 戸田 就介 |
| 今出川 | ○ | プロフェッショナル・イングリッシュ B | 51 | 月 3・木 3 | Donna HAYASHI |
| 今出川 | ○ | プロフェッショナル・イングリッシュ B | 52 | 火 1・金 2 | 水島 新太郎 |
| 今出川 | ○ | プロフェッショナル・イングリッシュ B | 53 | 月 4・木 2 | 植松 茂男 |
| 今出川 | △ | プロフェッショナル・イングリッシュ B | 54 | 水 5・金 1 | Kaoru Nakao VILLA |
| 今出川 | △ | プロフェッショナル・イングリッシュ B | 55 | 月 3・水 3 | Shaun GATES |

言語文化研究1・2【3年次生以上】

開講校地:今出川 単位数:各2

日本語コースの学生のみ履修できる(英語が母語の学生は除く)。

1. 登録に関する注意点

- (1)1～3次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも学修支援システムDUE Tにて行う。
- (2)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

3. クラス・担当者（各クラス定員：50名程度）

各募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

現代地域事情・上級講読(英語圏)1・2【3年次生以上】

開講校地:今出川 単位数:各2

日本語コースの学生のみ履修できる(英語が母語の学生は除く)。

1. 登録資格

下記(1)~(4)のいずれかの条件を満たしておく必要がある。

(1)下記①~④をすべて単位修得済みであること。

①「コミュニケーション・イングリッシュ1・2」

②「アナリティカル・リーディング1・2」

③「イングリッシュ・セミナー1・2または3」

④「イングリッシュ・ワークショップ1・2または3」

(2)「イングリッシュ・プラクティクム1または2」を単位修得済みであること。

(3)「アカデミック・イングリッシュAまたはB」、「プロフェッショナル・イングリッシュAまたはB」のいずれかを単位修得済みであること。

(4)「セメスタープログラム・英語I・II」を単位修得済みであること。

2. 登録手続

希望クラスを一般登録すること。

3. クラス・担当者 (各クラス定員:30名程度)

次表のとおりである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表 (○印は春学期開講、△印は秋学期開講)

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 | 担当者 |
|-----|----|-------------------|-----|----|-------|
| 今出川 | ○ | 現代地域事情・上級講読(英語圏)1 | 51 | 水3 | 細川 祐子 |
| 今出川 | ○ | 現代地域事情・上級講読(英語圏)1 | 52 | 木2 | 杉山 潤 |

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 | 担当者 |
|-----|----|-------------------|-----|----|-------|
| 今出川 | △ | 現代地域事情・上級講読(英語圏)2 | 51 | 水3 | 細川 祐子 |
| 今出川 | △ | 現代地域事情・上級講読(英語圏)2 | 52 | 木2 | 杉山 潤 |

サマープログラム・英語A、B、C
単位数:英語 A 4、英語 B 3、英語 C 2

1. 授業概要

サマープログラムは、夏期休暇中に現地での集中的語学研修（約3～5週間）に参加し、英語の実践能力を養成するとともに、現地での生活体験をとおして異文化に対する理解を深め、国際感覚を養うことを目的とします。

2. 登録に関する注意点

- (1)サマープログラムは春学期科目だが、春学期末には成績付与されない（春学期成績通知日には成績は「保留」となる）。成績公表は秋学期成績通知日となる。そのため、再修生で9月卒業予定者は、登録することができない。再修生で登録を希望する者は、出願時に所属学部事務室に相談すること。
- (2)春学期中に事前授業があるため、該当の曜日講時には他の授業は登録できない。事前授業が実施される校地と別校地において二校地間移動不可となる場合も同様。また、現地研修期間が重複する他の授業も登録することはできない（出願時に併願することも不可）。
- (3)複数のサマープログラムを同一年度に登録することはできない。
- (4)登録希望者対象の募集説明会は、実施しない。プログラムの詳細は4月1日（水）に国際課のホームページに掲載予定の募集要項をご確認ください。

【URL】 https://international.doshisha.ac.jp/study_abroad_program/summer.html

募集・選考日程は次頁4. を参照すること。

- (5)登録者（プログラム参加者）はCASEC試験と志願理由書により決定する。志願理由書のフォーマットは4月1日（水）に国際課のホームページに掲載予定。

【URL】 https://international.doshisha.ac.jp/study_abroad_program/summer.html

- (6)サマープログラムに参加が決定した者は、2020年度春学期科目として、大学が一括して登録する。登録時の手続は不要。一括登録により登録エラーが生じた場合は、春学期の履修中止受付期間中に所属学部事務室にてエラー修正を受け付ける。

3. クラス・担当者

次表のとおりである。各プログラムの内容については、シラバスを参照すること。

| 学期 | 科目 | クラス | 担当者 | 研修先 | | 定員 | 最少 催行人数 | 事前授業 | |
|----|---------------|-----|--------------------|----------------|---------|--------|------------|----------|-----|
| | | | | | | | | 曜講 | 校地 |
| ○ | サマープログラム・英語 A | 1 | Felicity GREENLAND | ヨーク大学 | イギリス | 約 24 名 | 12 名 | 春学期:火6 | 今出川 |
| ○ | サマープログラム・英語 A | 2 | 崎田 智子 | デーキン大学 | オーストラリア | 約 20 名 | 10 名 | 春学期:火6・7 | 今出川 |
| ○ | サマープログラム・英語 A | 4 | 中村 艶子 | ゲルフ大学 | カナダ | 約 40 名 | 20 名 | 春学期:水6 | 今出川 |
| ○ | サマープログラム・英語 A | 6 | 河原 大輔 | セブ医科大学 | フィリピン | 約 30 名 | 15 名 | 春学期:月6 | 京田辺 |
| ○ | サマープログラム・英語 A | 7 | 神崎 舞 | トンプソン・リパーズ大学 | カナダ | 約 30 名 | 12 名 | 春学期:木6 | 今出川 |
| ○ | サマープログラム・英語 B | 1 | Tina OTTMAN | スタンフォード大学 | アメリカ | 約 10 名 | 1 名 | 春学期:土3 | 今出川 |
| ○ | サマープログラム・英語 B | 2 | 肥後本 芳男 | カリフォルニア大学デービス校 | アメリカ | 約 25 名 | 10 名 | 春学期:火6 | 今出川 |
| ○ | サマープログラム・英語 B | 3 | Aysun UYAR | ヨーク・カレッジ大学 | アイルランド | 約 15 名 | 1 名 | 春学期:土3・4 | 今出川 |

| | | | | | | | | | |
|---|---------------|---|----------------|------------------|------|--------|------|----------|-----|
| ○ | サマープログラム・英語 B | 4 | 山本 妙 | ロンドン芸術大学 | イギリス | 約 20 名 | 10 名 | 春学期:土4 | 今出川 |
| ○ | サマープログラム・英語 C | 1 | 二村 太郎 | ケンブリッジ大学 | イギリス | 約 35 名 | 32 名 | 春学期:水6 | 今出川 |
| ○ | サマープログラム・英語 C | 2 | Cameron ROMNEY | カリフォルニア大学サンディエゴ校 | アメリカ | 約 30 名 | 15 名 | 春学期:土3・4 | 京田辺 |

4. 2020 年度サマープログラム 募集・選考日程

(1) 募集説明会

説明会は実施しない。

(2) 個別相談期間

日程：2020 年 4 月 1 日（水）～4 月 13 日（月）

場所：メールで担当者に問い合わせ

(3) 出願期間

日程：2020 年 4 月 1 日（水）9：00～4 月 13 日（月）17：00

出願方法：Go Global ポートフォリオ

※Go Global ポートフォリオへの出願に加えて、志願理由書を別途提出する必要がある。詳細は、国際課のホームページに掲載予定の募集要項を確認すること。

【URL】 https://international.doshisha.ac.jp/study_abroad_program/summer.html

(4) 選考試験

CASEC 試験：2020 年 4 月 15 日（水）

※選考は CASEC 試験の結果と別途提出する志願理由書によって行う。詳細は、国際課のホームページに掲載予定の募集要項を確認すること。

【URL】 https://international.doshisha.ac.jp/study_abroad_program/summer.html

なお、スタンフォード大学の選考はプログラム主催団体が実施するため、選考方法は他のプログラムとは異なる。

(5) 選考結果発表

日程：2020 年 4 月 28 日（火）13：00～

発表方法：Go Global ポートフォリオ

スプリングプログラム・英語 A・B・C
単位数: 英語 A 4、英語 B 3、英語 C 2

1. 授業概要

スプリングプログラムは、春期休暇中に現地での集中的語学研修（約 3～4 週間）に参加し、英語の実践能力を養成するとともに、現地での生活体験をとおして異文化に対する理解を深め、国際感覚を養うことを目的とします。

2. 登録に関する注意点

- (1) スプリングプログラムは秋学期科目だが、秋学期末には成績付与されない（秋学期成績通知日には成績は「保留」となる）。成績公表は次年度春学期成績通知日となる。そのため、4 年次生以上は登録することができない。4 年次生以上で登録を希望する者は、出願時に所属学部事務室に相談すること。
- (2) 秋学期中に事前授業があるため、該当の曜日講時には他の授業は登録できない。事前授業が実施される校地と別校地において二校地間移動不可となる場合も同様。また、現地研修期間が重複する他の授業も登録することはできない。
- (3) 複数のスプリングプログラムを同一年度に登録することはできない。
- (4) 登録希望者対象の募集説明会は、2020 年 6 月中旬に実施予定である。募集・選考日程は次頁 4. を参照すること。
- (5) 登録者（プログラム参加者）は CASEC 試験と面接により決定する。
- (6) スプリングプログラムに参加が決定した者は、秋学期科目として、大学が一括して登録する。登録時の手続は不要。一括登録により登録エラーが生じた場合は、秋学期の登録期間中に学修支援システム DUET でエラー修正を行うこと。

3. クラス・担当者

2020 年度の各プログラムの内容については、募集説明会で配布する募集要項を参照すること。なお、参考までに 2019 年度に実施されたプログラムの研修先は以下の通りである。

英語 A : ホーソン・メルボルン英語学校（オーストラリア）

英語 A : ヨーク大学（イギリス）

英語 A : セブ医科大学（フィリピン）

英語 B : セント・メアリーズ大学（カナダ）

英語 B : オークランド大学（ニュージーランド）

英語 C : カリフォルニア大学アーバイン校（アメリカ）

英語 C : オタゴ大学（ニュージーランド）

4. 2020年度スプリングプログラム 募集・選考日程

(1)募集説明会（予定）

日程：2020年6月中旬

場所：両校地

※両校地で実施予定。いずれかに参加すること。

(2)個別相談期間（予定）

日程：2020年6月中旬～6月下旬

場所：両校地

(3)出願期間（予定）

日程：2019年6月中旬～6月下旬

出願方法：Go Global ポートフォリオ

(4)選考試験（予定）

日程：2020年6月下旬～7月初旬

場所：CASEC 試験 両校地 面接試験 今出川校地

(5)選考結果発表（予定）

日程：2020年7月中旬

発表方法：Go Global ポートフォリオ

*詳細は、各キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口）に問い合わせること。

セメスタープログラム・英語 I・II 【2年次生以上】

開講校地:京田辺・今出川 単位数:各 4

※2020 年度のセメスタープログラムに参加が決定している者は、2020 年度秋学期科目として、大学が一括して登録する。登録時の手続は不要。

1. 授業概要

セメスタープログラムは、秋学期の1セメスター（約4ヶ月間）海外の研修校で集中的に語学研修に参加し、高度な外国語運用能力を養成するとともに、現地での生活体験を通してその国の文化・社会に対する理解を深め、国際感覚を養うことを目的とします。

2. 登録資格

下記のいずれかの資格を満たしておく必要がある。

①TOEFL ITP® テスト 450 点以上

②TOEFL iBT® テスト 45 点以上（「Test Date スコア」のみ可。「MyBest ™スコア」は認めない。）

③IELTS™ Overall band score 4.5 以上

※TOEFL、TOEFL iBT、TOEFL ITP はエデュケーショナル・テスト・サービス（ETS）の登録商標です。

3. 登録に関する注意点

- (1)2019 年度の「セメスタープログラム・英語 I・II」に登録できるのは、2020 年 1 月に実施した選考試験の合格者のみである。2020 年度に実施されるプログラムへの参加希望者は、次頁 5. 募集・選考日程を参照すること。
- (2)春学期中に事前授業があるため、該当の曜日講時には他の授業は登録できない。事前授業が実施される校地と別校地において二校地間移動不可となる場合も同様。また、現地研修期間が重複する他の授業も登録することはできない。
- (3)プログラム参加者の秋学期の履修登録科目は本科目のみとなり、他の科目の履修登録はできない。ただし、現地研修終了後から授業が開始される集中講義については、登録可能。登録希望する科目がある者は、所属学部事務室に相談すること。
- (4)2 年次生以上対象の科目だが、出願期間は 1 年次生から設けられている。なお、留学開始時の学年によっては、就職活動の時期と重複する可能性もあるため、十分に考慮したうえで出願すること。
- (5)この科目名のローマ数字はグレードを表すものではない。
- (6)2021 年度登録希望者対象の募集説明会は 2020 年 11 月下旬～12 月初旬に実施予定である。実施プログラムは募集説明会で配布する募集要項を参照すること。
- (7)登録者（プログラム参加者）は、出願時に提出された登録資格証明書類のコピー（返却や転用は認めないため、原本は不可）と選考試験（CASEC 試験、面接試験）により決定する。

4. クラス・担当者

次表のとおりである。各プログラムの内容については、シラバスを参照すること。

2020年度 秋学期開講 クラス・担当者表

| 学期 | 科目 | クラス | 担当者 | 研修先 | | 定員 | 最少 催行人数 | 事前授業 | |
|----|---------------------|-----|------------------|---------|---------|------|------------|--------|-----|
| | | | | | | | | 曜講 | 校地 |
| △ | Semesterプログラム・英語Ⅰ・Ⅱ | 1 | 植松 茂男 | ウイニペグ大学 | カナダ | 約30名 | 10名 | 春学期:月6 | 今出川 |
| △ | Semesterプログラム・英語Ⅰ・Ⅱ | 2 | 中田 賀之 | デューキン大学 | オーストラリア | 約30名 | 10名 | 春学期:木6 | 京田辺 |
| △ | Semesterプログラム・英語Ⅰ・Ⅱ | 3 | Susanna PAVLOSKA | ハワイ大学 | アメリカ | 約30名 | 7名 | 春学期:水6 | 今出川 |

5. 2021年度 Semesterプログラム 募集・選考日程

(1) 募集説明会 (予定)

日程：2020年11月下旬～12月初旬

場所：両校地

※両校地で実施予定。いずれかに参加すること。

(2) 個別相談期間 (予定)

日程：2020年12月初旬～12月下旬、2021年1月初旬

場所：両校地

(3) 出願期間 (予定)

日程：2020年12月初旬～12月下旬、2021年1月初旬

出願方法：Go Global ポートフォリオ

(4) 選考試験 (予定)

日程：2021年1月中旬～1月下旬

場所：CASEC 試験 両校地 面接試験 今出川校地

(5) 選考結果発表 (予定)

日程：2021年1月下旬

発表方法：Go Global ポートフォリオ

*詳細は、各キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口）に問い合わせること。

Intensive Courses for TOEFL (Practice/Tutorial) 【1年次生】

開講校地:京田辺・今出川 単位数:各 1

1. 授業概要

「Intensive Courses for TOEFL」(以下「I.C.T.」)はTOEFL®テストのスコアアップと留学準備のための科目であり、高度な外国語運用能力修得を目指している。特に留学希望者は履修することが望ましい。

TOEFL ITP®テスト対策を行う「I.C.T. (Practice)」と TOEFL iBT®テスト対策を行う「I.C.T. (Tutorial)」の2科目を同学期にセットで履修する。

2. 履修に関する注意点

(1) 登録資格は設けていないが、以下のレベルを目安に講義を行う(ただし、一部上級クラスを設定。上級クラスについては、2. 履修に関する注意点(2)を参照のこと)。

| | |
|-----------------------------------|--|
| TOEFL ITP®テスト | 470 点以上 500 点未満 |
| TOEFL iBT®テスト | 51 点以上～61 点未満 (「Test Date スコア」のみ可。「My Best™スコア」は認めない) |
| CASEC | 615 点以上 690 点未満 |
| TOEIC®L&R テスト、 TOEIC®L&R IPテスト | 570 点以上 710 点未満 |
| 実用英語技能検定 | 2 級程度 |
| IELTS™ | 5.5 以上～6 未満 |

※TOEFL、TOEFL iBT、TOEFL ITP 及び TOEIC はエジュケーション・テスト・サービス(ETS)の登録商標です。

※「L&R」は「LISTENING AND READING」の短縮形です。

(2) 一部のクラスは、以下に示す基準のうちのいずれかを満たしている、もしくは同等のレベルを有する学生に向けての上級クラスとする。登録に際し、レベルの証明は求めないが、以下の基準を満たしているか確認すること(受講後のクラス変更は認めない)。

| | |
|-----------------------------------|---|
| TOEFL ITP®テスト | 500 点以上 |
| TOEFL iBT®テスト | 61 点以上 (「Test Date スコア」のみ可。「My Best™スコア」は認めない) |
| CASEC | 690 点以上 |
| TOEIC®L&R テスト、 TOEIC®L&R IPテスト | 710 点以上 |
| 実用英語技能検定 | 2 級以上 |
| IELTS™ | 6 以上 |

(3) 受講者は学期後半の指定日(春学期:7月11日(土)、秋学期:2021年1月16日(土))に学内で実施される TOEFL ITP®テストを受験すること(受験料は大学が負担)。

(4) 成績評価は「合格」「不合格」で表し、GPA 算出の対象にはならない。

(5) 不合格および履修中止の場合、再履修はできない。

3. 登録に関する注意点

- (1) 「I.C.T. (Practice)」と「I.C.T. (Tutorial)」の2科目同クラスがセットで登録される。
- (2) 1次募集は、登録申請・決定者発表とも、学修支援システム DUET で行う。
※DUET 上では、「3次募集」と表示されるが、初回の募集となる。
- (3) 1次募集で定員20名を超えた場合は、抽選で登録者を決定する。
- (4) 抽選後、定員を満たしていないクラスは、DUET で2回目の募集を行う。この募集が、最終募集となる。※DUET 上では、「4次募集」と表示されるが、2回目の募集となる。
秋学期開講クラスについては、定員を満たしていないクラスに限り、秋学期登録変更期間にも追加登録を受け付ける。詳細は秋学期登録要領を確認すること。
- (5) 最終募集（4次募集）では、定員を満たしていないクラスがある場合、異なる対象年次のクラスについても登録を認める。
- (6) 登録したクラスの変更や、履修中止手続期間以外での履修中止は一切認めない。学部必修科目等と重複した場合は、登録削除のみを認める。クラス変更は認めない。決定者には全学共通教養教育センター事務室から、DUET メッセージを回答を要求する形式で送付する（タイトル：「I.C.T. の登録について」）。必修科目との時間割重複のため、I.C.T. の登録削除を希望する場合は、メッセージに記載している締切日時までにその旨回答すること。窓口での受付は行わない。なお、春学期に登録した秋学期開講クラスについては、秋学期講義開始前の外国語登録変更期間にも変更を認める。変更および履修中止は、必ず2科目セットで行うこと。
- (7) 登録が決定した者は、以下の科目を登録削除することができる。（ただし、最終募集での決定者は除く）。決定者には全学共通教養教育センター事務室から、DUET メッセージを回答を要求する形式で送付する（タイトル：「I.C.T. の登録について」）。登録削除を希望する者は、メッセージに記載している締切日時までに削除を希望する科目名を回答すること。窓口での受付は行わない。DUET メッセージへの回答以外での削除は一切認めない。また春学期・秋学期セットで登録している者は、春学期・秋学期セットで削除される。

【登録削除可能な科目】

- ・「コミュニケーション・イングリッシュ1・2」
- ・「アナリティカル・リーディング1・2」

【受付日時・場所】

窓口での受付は実施しない。

4. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

5. クラス・担当者（各クラス定員：20名、○印は春学期開講、△印は秋学期開講）
各クラスの授業内容は、必ずシラバスを参照すること。

【通常クラス】

| 校地 | 期間 | クラス | I.C.T.(Practice) | | I.C.T.(Tutorial) | |
|-----|----|-----|------------------|-------|------------------|------------------|
| | | | 曜講 | 担当者 | 曜講 | 担当者 |
| 京田辺 | ○ | 001 | 月 4 | 藤本 裕子 | 金 4 | 綱井 勇吾 |
| 京田辺 | ○ | 002 | 火 5 | 小林 英雄 | 金 2 | 綱井 勇吾 |
| 京田辺 | △ | 005 | 月 4 | 藤本 裕子 | 木 3 | 綱井 勇吾 |
| 京田辺 | △ | 006 | 火 5 | 小林 英雄 | 金 5 | 綱井 勇吾 |
| 今出川 | ○ | 051 | 水 5 | 櫃本 一美 | 月 1 | 綱井 勇吾 |
| 今出川 | ○ | 052 | 木 2 | 阿部 瞳 | 金 3 | 内山 八郎 |
| 今出川 | ○ | 053 | 木 5 | 内山 八郎 | 火 2 | 阿部 瞳 |
| 今出川 | ○ | 054 | 水 5 | 山崎 美保 | 月 3 | 綱井 勇吾 |
| 今出川 | ○ | 055 | 水 4 | 櫃本 一美 | 月 4 | 綱井 勇吾 |
| 今出川 | ○ | 056 | 月 5 | 内山 八郎 | 水 4 | 山崎 美保 |
| 今出川 | ○ | 057 | 木 1 | 阿部 瞳 | 水 2 | 内山 八郎 |
| 今出川 | ○ | 058 | 火 5 | 下村 冬彦 | 木 1 | 内山 八郎 |
| 今出川 | △ | 066 | 月 1 | 内山 八郎 | 水 5 | 山崎 美保 |
| 今出川 | △ | 067 | 金 5 | 内山 八郎 | 月 2 | Georgios GEORGIU |
| 今出川 | △ | 068 | 火 5 | 下村 冬彦 | 木 4 | 内山 八郎 |
| 今出川 | △ | 069 | 水 2 | 櫃本 一美 | 金 3 | 内山 八郎 |
| 今出川 | △ | 070 | 木 5 | 内山 八郎 | 火 2 | 阿部 瞳 |

【上級クラス】

| 校地 | 期間 | クラス | I.C.T.(Practice) | | I.C.T.(Tutorial) | |
|-----|----|-----|------------------|------------------|------------------|------------------|
| | | | 曜講 | 担当者 | 曜講 | 担当者 |
| 今出川 | ○ | 059 | 水 4 | 綱井 勇吾 | 金 5 | Georgios GEORGIU |
| 今出川 | ○ | 060 | 金 1 | 内山 八郎 | 月 5 | Georgios GEORGIU |
| 今出川 | ○ | 061 | 月 4 | Georgios GEORGIU | 金 5 | 内山 八郎 |
| 今出川 | △ | 071 | 火 5 | 綱井 勇吾 | 金 5 | Georgios GEORGIU |
| 今出川 | △ | 072 | 水 4 | 山崎 美保 | 月 1 | Georgios GEORGIU |

Intensive Courses for TOEFL (Practice/Tutorial) 【2年次生以上】

開講校地:京田辺・今出川 単位数:各 1

1. 授業概要

「Intensive Courses for TOEFL」(以下「I.C.T.」)は TOEFL®テストスコアアップと留学準備のための科目であり、高度な外国語運用能力修得を目指している。特に留学希望者は履修することが望ましい。

TOEFL ITP®テスト対策を行う「I.C.T. (Practice)」と TOEFL iBT®テスト対策を行う「I.C.T. (Tutorial)」の2科目を同学期にセットで履修する。

2. 履修に関する注意点

(1) 登録資格は設けていないが、以下のレベルを目安に講義を行う(ただし、一部上級クラスを設定。上級クラスについては、2. 履修に関する注意点(2)を参照のこと)。

| | |
|-----------------------------------|--|
| TOEFL ITP®テスト | 470 点以上 500 点未満 |
| TOEFL iBT®テスト | 51 点以上～61 点未満 (「Test Date スコア」のみ可。「My Best™スコア」は認めない) |
| CASEC | 615 点以上 690 点未満 |
| TOEIC®L&R テスト、 TOEIC®L&R IPテスト | 570 点以上 710 点未満 |
| 実用英語技能検定 | 2 級程度 |
| IELTS™ | 5.5 以上～6 未満 |

※TOEFL、TOEFL iBT、TOEFL ITP 及び TOEIC はエデュケーション・テスト・サービス (ETS) の登録商標です
※「L&R」は「LISTENING AND READING」の短縮形です。

(2) 一部のクラスは、以下に示す基準のうちのいずれかを満たしている、もしくは同等のレベルを有する学生に向けての上級クラスとする。登録に際し、レベルの証明は求めないが、以下の基準を満たしているか確認すること(受講後のクラス変更は認めない)。

| | |
|-----------------------------------|---|
| TOEFL ITP®テスト | 500 点以上 |
| TOEFL iBT®テスト | 61 点以上 (「Test Date スコア」のみ可。「My Best™スコア」は認めない) |
| CASEC | 690 点以上 |
| TOEIC®L&R テスト、 TOEIC®L&R IPテスト | 710 点以上 |
| 実用英語技能検定 | 2 級以上 |
| IELTS™ | 6 以上 |

(3) 受講者は学期後半の指定日(春学期:7月11日(土)、秋学期:2021年1月16日(土))に学内で実施される TOEFL ITP®テストを受験すること(受験料は大学が負担)。

(4) 成績評価は「合格」「不合格」で表し、GPA 算出の対象にはならない。

(5) 不合格および履修中止の場合、再履修はできない。

(6) 2013 年度以降生のみ履修可能で、2012 年度以前生は履修できない。

3. 登録に関する注意点

- (1) 「I.C.T. (Practice)」と「I.C.T. (Tutorial)」の2科目同クラスがセットで登録される。
- (2) 1次募集は、登録申請・決定者発表とも、学修支援システム DUET で行う。
希望者が定員 20 名を超えた場合は、抽選で登録者を決定する。
- (3) 抽選後、定員を満たしていないクラスは、2次募集を行う。
2次募集は1次募集と同様に、登録申請・決定者発表とも、学修支援システム DUET で行い、希望者が定員 20 名を超えた場合は、抽選で登録者を決定する。
- (4) 2次募集後も、定員を満たしていないクラスは、DUET で3回目の募集を行う。この募集が、最終募集となる。※DUET 上では、「4次募集」と表示されるが3回目の募集となる。
秋学期開講クラスについては、定員を満たしていないクラスに限り、秋学期登録変更期間にも追加登録を受け付ける。詳細は秋学期登録要領を確認すること。
- (5) 最終募集（4次募集）では、定員を満たしていないクラスがある場合、異なる対象年次のクラスについても登録を認める。
- (6) 登録したクラスの変更や、履修中止手続期間以外での履修中止は一切認めない。ただし、学部必修科目等と重複した場合は、登録削除のみを認める。クラス変更は認めない。決定者には全学共通教養教育センター事務室から、DUET メッセージを回答を要求する形式で送付する（タイトル：「I.C.T.の登録について」）。必修科目との時間割重複のため、I.C.T.の登録削除を希望する場合は、メッセージに記載している締切日時までにその旨回答すること。窓口での受付は行わない。なお、春学期に登録した秋学期開講クラスについては、秋学期講義開始前の外国語登録変更期間にも変更を認める。変更および履修中止は、必ず2科目セットで行うこと。
- (7) 登録が決定した者（ただし、最終募集での決定者は除く）は、以下の科目を登録削除することができる。決定者には全学共通教養教育センター事務室から、DUET メッセージを回答を要求する形式で送付する（タイトル：「I.C.T.の登録について」）。登録削除を希望する者は、メッセージに記載している締切日時までに削除を希望する科目名を回答すること。窓口での受付は行わない。DUET メッセージへの回答以外での削除は一切認めない。また春学期・秋学期セットで登録している者は、春学期・秋学期セットで削除される。

【登録削除可能な科目】

- ・「コミュニケーション・イングリッシュ1・2」
- ・「アナリティカル・リーディング1・2」
- ・「イングリッシュ・セミナー1・2または3」
- ・「イングリッシュ・ワークショップ1・2または3」

【受付日時・場所】

窓口での受付は実施しない。

4. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

5. クラス・担当者（各クラス定員：20名、○印は春学期開講、△印は秋学期開講）
各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

【通常クラス】

| 校地 | 期間 | クラス | I.C.T.(Practice) | | I.C.T.(Tutorial) | |
|-----|----|-----|------------------|------------------|------------------|------------------|
| | | | 曜講 | 担当者 | 曜講 | 担当者 |
| 京田辺 | ○ | 003 | 火 4 | 小林 英雄 | 木 4 | 綱井 勇吾 |
| 京田辺 | ○ | 004 | 木 3 | 綱井 勇吾 | 月 3 | 藤本 裕子 |
| 京田辺 | △ | 007 | 火 4 | 小林 英雄 | 木 2 | 綱井 勇吾 |
| 京田辺 | △ | 008 | 水 4 | 綱井 勇吾 | 月 3 | 藤本 裕子 |
| 今出川 | ○ | 062 | 水 2 | 綱井 勇吾 | 金 4 | Georgios GEORGIU |
| 今出川 | ○ | 063 | 月 1 | 内山 八郎 | 木 3 | 内山 八郎 |
| 今出川 | ○ | 064 | 水 3 | 綱井 勇吾 | 火 3 | 阿部 瞳 |
| 今出川 | △ | 073 | 金 4 | Georgios GEORGIU | 火 1 | 阿部 瞳 |
| 今出川 | △ | 074 | 水 1 | 櫃本 一美 | 火 4 | 綱井 勇吾 |
| 今出川 | △ | 075 | 火 3 | 阿部 瞳 | 木 2 | 内山 八郎 |

【上級クラス】

| 校地 | 期間 | クラス | I.C.T.(Practice) | | I.C.T.(Tutorial) | |
|-----|----|-----|------------------|-------|------------------|------|
| | | | 曜講 | 担当者 | 曜講 | 担当者 |
| 今出川 | ○ | 065 | 水 1 | 内山 八郎 | 火 1 | 阿部 瞳 |

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語 各入門Ⅰ・Ⅱ【1年次生】

開講校地:京田辺 単位数:各2

1. 登録に関する注意点

- (1)「入門Ⅰ・Ⅱ」のローマ数字は、グレードを表す。これは、「Ⅰに合格しなければⅡに進めない」という意味である。それぞれ、週2回の授業を行う。
- (2)同一外国語の「入門Ⅰ・Ⅱ」と「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の同時登録はできない。
- (3)同一外国語の「入門Ⅰ・Ⅱ」と「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の両方に登録希望申請し、「インテンシヴⅠ・Ⅱ」に当選した場合、「入門Ⅰ・Ⅱ」が落選する。
- (4)「入門Ⅰ・Ⅱ」の単位を修得すると、同一外国語の「インテンシヴⅠ・Ⅱ」を登録することができない。ただし、「入門Ⅰ」の単位修得後、「インテンシヴⅡ」にコース変更することはできる。詳細は、秋学期登録要領を確認すること。
- (5)帰国生等で既習の外国語の登録を希望する者は、4月2日(木)の質問受付、もしくは4月4日(土)の登録相談に必ず参加し、教員の面談を受けること。
- (6)グローバル・コミュニケーション学部のうち、英語コースの学生は選択科目Ⅰ-E群で選択した以外の外国語を選択、中国語コースの学生は中国語以外の外国語を選択、日本語コースの学生は母語以外の外国語を選択すること。
- (7)「入門Ⅰ」(春学期)・「入門Ⅱ」(秋学期)セットで登録される。
- (8)1次募集は、希望受付・決定者発表とも、学修支援システムDUE Tにて行う。
希望する外国語を必ず第5希望まで選択し、申請すること。なお、学修支援システムDUE T上では「先行登録」の「複数科目をまとめて抽選するもの」に、全ての語部をまとめて「ドイツ・フランス・中国・スペイン・ロシア・コリア語入門」と表示されている。「ドイツ語入門Ⅰ・Ⅱ」など、各外国語ごとには表示されていないため、申請の際には十分注意すること。また、決定者発表の際は、当選した外国語の種類だけでなく、クラス番号も確認すること。
- (9)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

《参考》英語以外の外国語の中から2種類の外国語を選択し、外国語教育科目として登録する場合

- ① 両外国語とも「入門Ⅰ・Ⅱ」の登録を希望する場合
→まず、1つ目の外国語を、4月2日(木)～4月3日(金)に学修支援システムDUE Tにて登録する。次に、2つ目の外国語を、4月6日(月)10:00～11:30、12:30～17:00に京田辺キャンパス教務センター(外国語教育科目窓口:0774-65-7517)まで電話で申し出ること。定員に余裕のあるクラスのみ先着順で受け付ける。
- ② 一方の外国語は「入門Ⅰ・Ⅱ」、もう一方の外国語は「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の登録を希望する場合
→「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の頁を参照すること。

3. 春学期開講「入門Ⅰ」のクラス・担当者（各クラス定員：45名程度）

各募集期間中に学修支援システムDUETで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

4. 秋学期開講「入門Ⅱ」のクラス・担当者

「入門Ⅰ・Ⅱ」はセット登録のため、春の登録段階で秋学期の「入門Ⅱ」も登録される。後日ダウンロードできる「登録科目確認表」では、「入門Ⅱ」は800番台の仮クラスに登録され、担当者欄は未定となっている。

～秋学期開講前の「入門Ⅱ」登録手続について～

春学期「入門Ⅰ」の可否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

(1)合格の場合

大学が「入門Ⅱ」を一括登録するので、手続は不要。成績通知日以降、学修支援システムDUET「登録科目一覧」で、秋学期「入門Ⅱ」のクラス・担当者を確認すること。**春学期「入門Ⅰ」のクラス・担当者とは異なる場合があるので、注意すること。**

*春学期「入門Ⅰ」に合格し、秋学期から「インテンシヴⅡ」への変更を希望する者は、秋学期登録要領を参照の上、**学修支援システムDUET**より手続きすること。

(2)不合格の場合

9月下旬に、秋学期「入門Ⅰ」の先行登録手続が必要となる。詳細は秋学期登録要領を参照すること。
なお、春に登録した秋学期「入門Ⅱ」は、大学が一括して登録を削除する。

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語 各入門Ⅰ・Ⅱ【2年次生以上】

開講校地:京田辺 単位数:各2

1. 登録に関する注意点

- (1)同一外国語の「入門Ⅰ・Ⅱ」と「インテンシヴⅠ・Ⅱ」は、同時登録することができない。
- (2)「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の単位修得済みの者は、同一外国語の「入門Ⅰ・Ⅱ」を登録することができない。ただし、「インテンシヴⅠ」の単位修得後、「入門Ⅱ」にコース変更することはできる。
詳細は、秋学期登録要領を確認すること。
- (3)学部・学科によっては、外国語の卒業単位として認めない外国語がある。各学部の履修要項で必ず確認すること。
- (4)1～3次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUE Tにて行う。
- (5)春学期「入門Ⅰ」と秋学期「入門Ⅱ」はセット登録ではないので、それぞれの科目の手続きを行うこと。その際、春学期「入門Ⅰ」と秋学期「入門Ⅱ」のクラスが同一である必要はない。
- (6)2018年度以前生で、春学期「入門Ⅱ」とあわせて秋学期「応用」を登録する場合、「応用」3年次生以上》の頁を参照し、必要な手続きをとること。
- (7)「入門Ⅰ」で2つ以上の外国語に登録希望申請した場合、各外国語で抽選が行われるため複数当選の可能性はある。当選したすべての外国語に登録することになるので、申請時に十分注意すること。
- (8)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

3. クラス・担当者（各クラス定員：45名程度）

各募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

※1年次生対象の「入門Ⅰ」京田辺校地開講クラスの登録を希望する者は、4月6日（月）10:00～11:30、12:30～17:00に京田辺キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口：0774-65-7517）に電話で申し出ること。定員に余裕のあるクラスのみ、先着順で受け付ける。

～秋学期開講前の登録手続について～

(1)春学期「入門Ⅱ」を登録した者

①合格の場合

9月下旬に、秋学期「応用」の先行登録手続を行うことができる。

または、2018年度以前生で春の先行登録時に秋学期「応用」を登録した場合、春に先行登録した秋学期「応用」をそのまま受講する。

②不合格の場合

9月下旬に、秋学期「入門Ⅱ」の先行登録手続が必要となる。

①・②いずれの場合も、春学期と秋学期の科目は同一の曜日・講時である必要はない。

(2)春学期「入門Ⅰ」を登録した者

①合格の場合

9月下旬に、秋学期「入門Ⅱ」の先行登録手続が必要となる。

または、春に先行登録した秋学期「入門Ⅱ」をそのまま受講する。

②不合格の場合

9月下旬に、秋学期「入門Ⅰ」の先行登録手続が必要となる。

春学期と秋学期の「入門Ⅰ」は同一の曜日・講時である必要はない。

なお、春に先行登録した秋学期「入門Ⅱ」は、大学が一括して登録を削除する。

*** (1) (2) 共に、詳細は秋学期登録要領を参照すること。**

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語 各インテンシヴⅠ・Ⅱ【全年次生】

開講校地:京田辺 単位数:各3

1. 登録に関する注意点

- (1)「インテンシヴⅠ・Ⅱ」は、週3回の授業を行う。
- (2)同一外国語の「インテンシヴⅠ・Ⅱ」と「入門Ⅰ・Ⅱ」の同時登録はできない。
- (3)1年次生は、同一外国語の「入門Ⅰ・Ⅱ」と「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の両方に登録希望申請し、「インテンシヴⅠ・Ⅱ」に当選した場合、「入門Ⅰ・Ⅱ」が落選する。
- (4)「入門Ⅰ・Ⅱ」の単位を修得すると、同一外国語の「インテンシヴⅠ・Ⅱ」を登録することができない。
ただし、「入門Ⅰ」の単位修得後、「インテンシヴⅡ」にコース変更することはできる。
手続きに関しては、秋学期登録要領を確認すること。
- (5)帰国生等で既習の外国語の登録を希望する者は、4月2日(木)の質問受付、もしくは4月4日(土)の登録相談に必ず参加し、教員の面談を受けること。
- (6)グローバル・コミュニケーション学部のうち、英語コースの学生は選択科目Ⅰ－E群で選択した以外の外国語を選択、中国語コースの学生は中国語以外の外国語を選択、日本語コースの学生は母語以外の外国語を選択すること。
- (7)「インテンシヴⅠ」(春学期)・「インテンシヴⅡ」(秋学期)セットで登録される。
- (8)1次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUE Tにて行う。
- (9)必修科目等との時間割重複のため、やむを得ず春・秋別クラスの登録を希望する者は、4月4日(土)の10:00～11:30に京田辺キャンパス教務センター(外国語教育科目窓口:0774-65-7517)まで電話で申し出ること。定員に余裕のあるクラスのみ先着順で受け付ける。
- (10)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。
- (11)「インテンシヴⅡ」のみの登録を希望する場合は、秋学期に登録手続きをすること。詳細は秋学期登録要領にて確認すること。
- (12)「インテンシヴⅠ・Ⅱ」を2つ以上の外国語を登録希望申請した場合、各外国語で抽選が行われるため複数当選の可能性がある。当選したすべての外国語を登録することになるため、十分注意すること。
- (13)グローバル・コミュニケーション学部中国語コース2019年度生はStudy Abroadのため、セットで登録された後、「インテンシヴⅡ」(秋学期)は大学が一括して登録を削除する。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※対象：2020年度生のみ※

《参考》英語以外の外国語の中から2種類の外国語を選択し、外国語教育科目として登録する場合

- ① 一方の外国語は「インテンシヴⅠ・Ⅱ」、もう一方の外国語は「入門Ⅰ・Ⅱ」の登録を希望する場合
まず、一方の外国語「インテンシヴⅠ・Ⅱ」を、4月2日（木）～4月3日（金）に、**学修支援システム DUET**より、登録手続を行う。次に、もう一方の外国語「入門Ⅰ・Ⅱ」を、4月5日（日）**9:00～15:00**に学修支援システム **DUET**にて登録すること。定員に余裕のあるクラスのみ先着順で受け付ける。
- ② 両外国語とも「入門Ⅰ・Ⅱ」の登録を希望する場合
→入門Ⅰ・Ⅱの頁を参照すること。

3. クラス・担当者（各クラス定員：30名）

各募集期間中に学修支援システムDUETで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

～秋学期開講前の「インテンシヴⅡ」登録手続について～

春学期「インテンシヴⅠ」の可否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

(1)合格の場合

登録手続は不要。春に先行登録した秋学期「インテンシヴⅡ」を受講できる。

(2)不合格の場合

9月下旬に「入門Ⅰ」の先行登録手続が必要となる（秋学期には「インテンシヴⅠ」の再履修クラスは開講しない）。詳細は秋学期登録要領を参照すること。なお、春に登録した秋学期「インテンシヴⅡ」は、大学が一括して登録を削除する。

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語 各応用1～4【2年次生】

開講校地:京田辺 単位数:各1

1. 登録に関する注意点

- (1)同一外国語の「応用1～4」と「インテンシヴⅢ・Ⅳ」の同時登録はできない。
- (2)「インテンシヴⅢ・Ⅳ」のどちらか1科目でも単位修得済みの場合、同一外国語の「応用1～4」を原則登録することができない。詳細は後述の「**コース変更について**」を参照。
- (3)同一外国語の「応用1～4」と「インテンシヴⅢ・Ⅳ」の両方に登録希望申請し、「インテンシヴⅢ・Ⅳ」に当選した場合、「応用1～4」は落選する。
- (4)同一外国語の「入門Ⅱ」または「インテンシヴⅡ」の単位を修得済みであること。
- (5)フランス語は、「応用1・3」と「応用2・4」のいずれかしか申請しない場合、まず「応用1・3」を履修すること。「応用1」では、「入門Ⅰ・Ⅱ」に引き続き、文法の基礎を学習する。
- (6)「応用1（春学期）・応用3（秋学期）」と「応用2（春学期）・応用4（秋学期）」は、それぞれ**春学期・秋学期セット**で登録される。
- (7)1～3次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUETにて行う。
なお、「応用1・3」と「応用2・4」のクラス番号は、同一である必要はない。
- (8)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。また、春学期「応用1・2」の合否に関わらず、春に登録した秋学期「応用3・4」を履修できる。
- (9)春学期「応用1」「応用2」に合格し、秋学期から「インテンシヴⅣ」への変更を希望する者は、後述の「**コース変更について**」と、秋学期登録要領を参照し、必要な手続きをとること。
- (10)グローバル・コミュニケーション学部中国語コース2019年度生はStudy Abroadのため、セットで登録された後、「応用3」および「応用4」（秋学期）は大学が一括して登録を削除する。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

3. クラス・担当者（各クラス定員：45名程度）

各募集期間中に学修支援システムDUETで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

コース変更について

《インテンシヴコース → レギュラー（入門・応用）コース》

過学期に「インテンシヴⅢ・Ⅳ」を登録したことがある者は、原則「応用 1～4」へのコース変更は認めない。

ただし、以下の対象者は、学生証と学修支援システム D U E T より印刷した時間割表・成績通知書を必ず持参のうえ、登録を希望する応用クラスの開講校地の登録相談に出席すること。

【対象】①秋学期にインテンシヴⅣが不合格となった者

②必修・準必修科目と時間割が重複する者(クラス変更によって時間割重複を回避できる場合は、クラス変更をする。)

【手続】教員による時間割・成績確認を経て手続きを行う。

【備考】インテンシヴⅢと応用を横断して登録する場合は、授業内容の重複を避けるため、登録単位数は 5 単位とする。過年度にインテンシヴⅢが不合格になった者は、学修支援システム D U E T で登録手続きを行うこと。

《レギュラー（入門・応用）コース → インテンシヴコース》

レギュラーコース(「応用 1～4」)からインテンシヴコース(「インテンシヴⅢまたはⅣ」)への変更を希望する者で、以下の対象者は、学生証と学修支援システム D U E T より印刷した時間割表・成績通知書を必ず持参のうえ、登録を希望するインテンシヴの開講校地の登録相談に出席すること。

【対象】応用 1～4 の中から 2 科目単位修得済み

※応用 1 科目のみ、もしくは応用 3 科目以上単位修得済みの場合はコース変更不可

【手続】「インテンシヴⅢまたはインテンシヴⅣ」のどちらを登録するかは、「応用 1～4」の既修状況を見て教員が判断する。

(教員の判断により、コース変更できない場合もある。)

【備考】応用とインテンシヴⅢまたはインテンシヴⅣを横断して登録する場合は、授業内容の重複を避けるため、登録単位数は 5 単位とする。

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・韓国語 各応用1～4【3年次生以上】

開講校地:京田辺 単位数:各1

1. 登録に関する注意点

- (1)同一外国語の「応用1～4」と「インテンシヴⅢ・Ⅳ」の同時登録はできない。
- (2)「インテンシヴⅢ・Ⅳ」のどちらか1科目でも単位修得済みの場合、同一外国語の「応用1～4」を原則登録することができない。詳細は後述の「**コース変更について**」を参照。
- (3)同一外国語の「入門Ⅱ」または「インテンシヴⅡ」の単位を修得済みであること。
- (4)フランス語について、はじめて応用を履修する場合は、春学期にまず「応用1」を含めて履修すること(例:「応用1」と「応用2」)。「応用1」では、「入門Ⅰ・Ⅱ」に引き続き、文法の基礎を学習する。
- (5)登録を希望する者は、4月6日(月)の10:00～11:30、12:30～17:00に京田辺キャンパス教務センター(外国語教育科目窓口:0774-65-7517)に電話で申し出ること。定員に余裕のあるクラスのみ、先着順で受け付ける。各クラスのクラス・担当者・曜講は、京田辺キャンパス教務センター(外国語教育科目窓口:0774-65-7517)へ確認すること。
- (6)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。
- (7)「応用1～4」のうち2科目の単位を修得した上で、インテンシヴコースへの変更を希望する者は、後述の「**コース変更について**」と、秋学期登録要領を参照し、手続を行うこと。

コース変更について

《インテンシヴコース → レギュラー（入門・応用）コース》

過学期に「インテンシヴⅢ・Ⅳ」を登録したことがある者は、原則「応用 1～4」へのコース変更は認めない。ただし、以下の対象者は、学生証と学修支援システムDUE Tより印刷した時間割表・成績通知書を必ず持参のうえ、登録を希望する応用クラスの開講校地の登録相談に出席すること。

【対象】①秋学期にインテンシヴⅣが不合格となった者

②必修・準必修科目と時間割が重複する者(クラス変更によって時間割重複を回避できる場合は、クラス変更をする。)

【手続】教員による時間割・成績確認を経て手続きを行う。

【備考】インテンシヴⅢと応用を横断して登録する場合は、授業内容の重複を避けるため、登録単位数は5単位とする。過年度にインテンシヴⅢが不合格になった者は、学修支援システムDUE Tで登録手続きを行うこと。

《レギュラー（入門・応用）コース → インテンシヴコース》

レギュラーコース(「応用 1～4」)からインテンシヴコース(「インテンシヴⅢまたはⅣ」)への変更を希望する者で、以下の対象者は、学生証と学修支援システムDUE Tより印刷した時間割表・成績通知書を必ず持参のうえ、登録を希望するインテンシヴの開講校地の登録相談に出席すること。

【対象】 応用 1～4 の中から 2 科目単位修得済み

※応用 1 科目のみ、もしくは応用 3 科目以上単位修得済みの場合はコース変更不可

【手続】「インテンシヴⅢまたはインテンシヴⅣ」のどちらを登録するかは、「応用 1～4」の既修状況を見て教員が判断する。(教員の判断により、コース変更できない場合もある。)

【備考】 応用とインテンシヴⅢまたはインテンシヴⅣを横断して登録する場合は、授業内容の重複を避けるため、登録単位数は5単位とする。

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語 各インテンシヴⅢ・Ⅳ【2年次生以上】

開講校地:京田辺 単位数:各3

1. 登録に関する注意点

- (1)「インテンシヴⅢ・Ⅳ」はセットで登録しなければならない。
応用へのコース変更(例:春学期:インテンシヴⅢ→秋学期:応用3・4)は原則認めないため、登録希望申請する際は注意すること。詳細は後述の「コース変更について」を参照。
- (2)「インテンシヴⅢ・Ⅳ」は、週3回の授業を行う。
- (3)同一外国語の「インテンシヴⅢ・Ⅳ」と「応用1~4」の同時登録はできない。
- (4)「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の単位を修得済みの者は、「インテンシヴⅢ・Ⅳ」を登録することが望ましい。
- (5)2年次生について、同一外国語の「インテンシヴⅢ・Ⅳ」と「応用1~4」の両方に登録希望申請し、「インテンシヴⅢ・Ⅳ」に当選した場合、「応用1~4」は落選する。
- (6)同一外国語の「入門Ⅱ」または「インテンシヴⅡ」の単位を修得済みであること。
- (7)「インテンシヴⅢ・Ⅳ」は、「インテンシヴⅢ」(春学期)・「インテンシヴⅣ」(秋学期)セットで登録される。
- (8)1~3次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUE Tにて行う。
- (9)必修科目等との時間割重複のため、やむを得ず春・秋別クラスの登録を希望する者は、4月4日(土)の10:00~11:30に京田辺キャンパス教務センター(外国語教育科目窓口:0774-65-7517)まで電話で申し出ること。定員に余裕のあるクラスのみ先着順で受け付ける。
- (10)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。
- (11)「インテンシヴⅣ」のみの登録を希望する場合は、秋学期に登録手続きをすること。詳細は、秋学期登録要領を参照すること。
- (12)グローバル・コミュニケーション学部中国語コース2019年度生はStudy Abroadのため、セットで登録された後、「インテンシヴⅣ」(秋学期)は大学が一括して登録を削除する。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

3. クラス・担当者(各クラス定員:30名)

各募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。各クラスの授業内容については、シラバスを参照すること。

～秋学期開講前の「インテンシヴⅣ」登録手続きについて～

春学期「インテンシヴⅢ」の可否によって、秋学期開講前の登録手続きが異なる。

(1)合格の場合

登録手続きは不要。春に先行登録した秋学期「インテンシヴⅣ」を受講できる。

(2)不合格の場合

春に登録した秋学期「インテンシヴⅣ」は、大学が一括して登録を削除する。秋学期には「インテンシヴⅢ」の再履修クラスは開講しないため、引き続き当該外国語の履修を希望する場合は、9月下旬に「応用」の先行登録手続きをとること。

コース変更について

《インテンシヴコース → レギュラー (入門・応用) コース》

過学期に「インテンシヴⅢ・Ⅳ」に登録したことがある者は、原則「応用 1～4」へのコース変更は認めない。

ただし、以下の対象者は、学生証と学修支援システム D U E T より印刷した時間割表・成績通知書を必ず持参のうえ、登録を希望する応用クラスの開講校地の登録相談に出席すること。

【対象】①秋学期にインテンシヴⅣが不合格となった者

②必修・準必修科目と時間割が重複する者(クラス変更によって時間割重複を回避できる場合は、クラス変更をする。)

【手続】教員による時間割・成績確認を経て手続きを行う。

【備考】インテンシヴⅢと応用を横断して登録する場合は、授業内容の重複を避けるため、登録単位数は 5 単位とする。過年度にインテンシヴⅢが不合格になった者は、学修支援システム D U E T で登録手続きを行うこと。

《レギュラー (入門・応用) コース → インテンシヴコース》

レギュラーコース(「応用 1～4」)からインテンシヴコース(「インテンシヴⅢまたはⅣ」)への変更を希望する者で、以下の対象者は、学生証と学修支援システム D U E T より印刷した時間割表・成績通知書を必ず持参のうえ、登録を希望するインテンシヴの開講校地の登録相談に出席すること。

【対象】応用 1～4 の中から 2 科目単位修得済み

※応用 1 科目のみ、もしくは応用 3 科目以上単位修得済みの場合はコース変更不可

【手続】「インテンシヴⅢまたはインテンシヴⅣ」のどちらを登録するかは、「応用 1～4」の既修状況を見て教員が判断する。(教員の判断により、コース変更できない場合もある。)

【備考】応用とインテンシヴⅢまたはインテンシヴⅣを横断して登録する場合は、授業内容の重複を避けるため、登録単位数は 5 単位とする。

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語 各インテンシヴV・VI【3年次生以上】

開講校地:京田辺・今出川 単位数:各2

1. 登録資格

(1)「応用1～4」または「インテンシヴIV」の単位を修得済みであること。

(2)登録資格を有しない場合は、次の認定を受けたうえで登録を認める。

4月2日(木)の質問受付もしくは4月4日(土)京田辺校地登録相談または4月6日(月)今出川校地外国語登録相談のいずれかに出席し教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。「認定」の手続がないと登録は無効となる。学生証と学修支援システムDUE Tより印刷した時間割表・成績通知書を必ず持参すること。ただし、1年次生は学生証と、登録相談時のみ学修支援システムDUE Tより印刷した時間割表を必ず持参すること。

2. 登録に関する注意点

(1)希望クラスを一般登録すること。「インテンシヴV」(春学期)と「インテンシヴVI」(秋学期)はセットで登録することが望ましい。

(2)「インテンシヴV・VI」は、週2回の授業を行う。

(3)ドイツ語、フランス語、中国語は、京田辺校地・今出川校地の両校地で開講する。

それ以外の外国語は、今出川校地のみで開講する。

(4)学部や学年によって取り扱いが異なるので、詳細は、履修要項を参照のうえ、各学部窓口へ問い合わせること。

3. クラス・担当者(各クラス定員:30名程度)

次表のとおりである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表(○印は春学期開講、△印は秋学期開講)

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講1 | 曜講2 | 担当者1 | 担当者2 |
|-----|----|---------------|-----|-----|-----|-------------|-----------------|
| 京田辺 | ○ | ドイツ語インテンシヴV | 1 | 火3 | 木3 | Roger WALCH | Roger WALCH |
| 京田辺 | △ | ドイツ語インテンシヴVI | 1 | 火3 | 木3 | Roger WALCH | Roger WALCH |
| 京田辺 | ○ | フランス語インテンシヴV | 1 | 火4 | 木2 | Eric FAURE | Jonathan GOUJON |
| 京田辺 | △ | フランス語インテンシヴVI | 1 | 火4 | 木2 | Eric FAURE | Jonathan GOUJON |
| 京田辺 | ○ | 中国語インテンシヴV | 1 | 火1 | 金3 | 久田 麻実子 | 郭 雲輝 |
| 京田辺 | △ | 中国語インテンシヴVI | 1 | 火1 | 金3 | 後藤 裕也 | 甘 琳樺 |

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 1 | 曜講 2 | 担当者 1 | 担当者 2 |
|-----|----|----------------|-----|------|------|--------------------|----------------------|
| 今出川 | ○ | ドイツ語インテンシヴ V | 51 | 火 2 | 木 4 | 穂山 洋子 | Tamara SCHNEIDER |
| 今出川 | △ | ドイツ語インテンシヴ VI | 51 | 火 2 | 木 4 | 穂山 洋子 | Tamara SCHNEIDER |
| 今出川 | ○ | フランス語インテンシヴ V | 51 | 月 2 | 木 5 | Olivier ROUAUD | Olivier ROUAUD |
| 今出川 | △ | フランス語インテンシヴ VI | 51 | 月 2 | 木 5 | Olivier ROUAUD | Olivier ROUAUD |
| 今出川 | ○ | フランス語インテンシヴ V | 52 | 水 3 | 金 3 | Aurelie HEUSCHLING | Eric FAURE |
| 今出川 | △ | フランス語インテンシヴ VI | 52 | 水 3 | 金 3 | Aurelie HEUSCHLING | Eric FAURE |
| 今出川 | ○ | 中国語インテンシヴ V | 51 | 火 4 | 水 3 | 王 宜瑗 | 井上 薫 |
| 今出川 | △ | 中国語インテンシヴ VI | 51 | 火 4 | 水 3 | 王 宜瑗 | 井上 薫 |
| 今出川 | ○ | 中国語インテンシヴ V | 52 | 水 4 | 金 4 | 李 燦 | 副島 一郎 |
| 今出川 | △ | 中国語インテンシヴ VI | 52 | 水 4 | 金 4 | 李 燦 | 副島 一郎 |
| 今出川 | ○ | スペイン語インテンシヴ V | 51 | 火 1 | 金 3 | 宮多良 ディスネル | Horacio GOMEZ-DANTES |
| 今出川 | △ | スペイン語インテンシヴ VI | 51 | 火 1 | 金 3 | 宮多良 ディスネル | Horacio GOMEZ-DANTES |
| 今出川 | ○ | コア語インテンシヴ V | 51 | 火 3 | 木 1 | 金 鍾徳 | 金 鍾徳 |
| 今出川 | △ | コア語インテンシヴ VI | 51 | 火 3 | 木 1 | 金 鍾徳 | 金 鍾徳 |

～秋学期開講前の「インテンシヴVI」登録手続きについて～

春学期「インテンシヴV」の可否によって、秋学期開講前の登録手続きが異なる。

(1)合格の場合

春に一般登録した秋学期「インテンシヴVI」を受講できる。未登録の者は、一般登録すること。

(2)不合格の場合

春に登録した秋学期「インテンシヴVI」は、大学が一括して登録を削除する（秋学期には「インテンシヴV」の再履修クラスは開講しない）。

フランス語・中国語 各インテンシヴⅦ・Ⅷ【4年次生】

開講校地:今出川 単位数:2

1. 登録資格

(1)「インテンシヴⅥ」の単位を修得済みであること。

(2)登録資格を有しない場合は、次の認定を受けたうえで登録を認める。

4月2日(木)の質問受付もしくは4月4日(土)京田辺校地登録相談または4月6日(月)今出川校地外国語登録相談のいずれかに出席し教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。「認定」の手続がないと登録は無効となる。学生証と学修支援システムDUE Tより印刷した時間割表・成績通知書を必ず持参すること。ただし、1年次生は学生証と、登録相談時のみ学修支援システムDUE Tより印刷した時間割表を必ず持参すること。

2. 登録に関する注意点

(1)希望クラスを一般登録すること。「インテンシヴⅦ」(春学期)と「インテンシヴⅧ」(秋学期)はセットで登録することが望ましい。

(2)「インテンシヴⅦ・Ⅷ」は週2回の授業を行う。

(3)学部や学年によって取り扱いが異なるので、詳細は、履修要項を参照のうえ、各学部窓口へ問い合わせること。

3. クラス・担当者(各クラス定員:30名程度)

次表のとおりである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表(○印は春学期開講、△印は秋学期開講)

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講1 | 曜講2 | 担当者1 | 担当者2 |
|-----|----|--------------|-----|-----|-----|--------|--------|
| 今出川 | ○ | フランス語インテンシヴⅦ | 51 | 火1 | 木1 | 亀谷 百合佳 | 亀谷 百合佳 |
| 今出川 | △ | フランス語インテンシヴⅧ | 51 | 火1 | 木1 | 亀谷 百合佳 | 亀谷 百合佳 |
| 今出川 | ○ | 中国語インテンシヴⅦ | 51 | 火3 | 木3 | 楊 秋麗 | 楊 莉莉 |
| 今出川 | △ | 中国語インテンシヴⅧ | 51 | 火3 | 木3 | 楊 秋麗 | 楊 莉莉 |

～秋学期開講前の「インテンシヴⅧ」登録手続について～

春学期「インテンシヴⅦ」の合否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

(1)合格の場合

春に一般登録した秋学期「インテンシヴⅧ」を受講できる。未登録の者は、一般登録すること。

(2)不合格の場合

春に登録した秋学期「インテンシヴⅧ」は、大学が一括して登録を削除する(秋学期には「インテンシヴⅦ」の再履修クラスは開講しない)。

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・ロシア語・ロシア語 各 会話1・会話2【全年次生】

開講校地:京田辺・今出川 単位数:各1

1. 登録資格

(1)会話科目の中には、科目の性質上、登録資格を定めているものがある。

「中国語会話初級1・2」は、中国語入門Ⅰ・Ⅱまたは中国語インテンシヴⅠ・Ⅱの単位を修得済みであること。

「中国語以外の会話初級1・2」は、以下の①、②いずれかの場合に登録不可とする。

①「入門Ⅱ」、または「インテンシヴⅡ」を履修済

②「応用1～4」・「インテンシヴⅢ～Ⅷ(※)」・「会話中級1・2」・「会話上級1・2」・「文化事情1・2」・「表現法1・2」・「言語文化原典演習1・2」・「現代地域事情・上級講読1・2」を登録中、または履修済

(※) ドイツ語、スペイン語、ロシア語はインテンシヴⅥ、ロシア語はインテンシヴⅣ

「会話中級・上級」は、クラス・担当者表の登録資格欄で確認すること。

(2)登録資格を有しない場合は、次の認定を受けたうえで登録を認める。

4月2日(木)の質問受付もしくは4月4日(土)京田辺校地外国語登録相談に出席し、教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。「認定」の手続がないと登録は無効となる。

学生証と学修支援システムDUETより印刷した時間割表・成績通知書を必ず持参すること。ただし、1年次生は学生証と、登録相談時のみ学修支援システムDUETより印刷した時間割表を必ず持参すること。

2. 登録に関する注意点

(1)「中国語会話初級1・2」は、1年次生は登録不可。

(2)学部・学科によって卒業単位に算入される単位数などが異なるので、履修要項で必ず確認すること。

(3)会話初級はWEB先行登録、会話中・上級は一般登録をすること。

<会話初級について>

①1次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUETにて行う。

②クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

③登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

④クラス・担当者(各クラス定員:30名)

各募集期間中に学修支援システムDUETで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

<会話中・上級について>

①希望クラスを一般登録すること。

②クラス・担当者（各クラス定員：30名程度）

募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

会話中級1・2 クラス・担当者表(○印は春学期開講、△印は秋学期開講)

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 | 担当者 | 登録資格 |
|-----|----|------------|-----|----|-------------------|------------------------------------|
| 京田辺 | ○ | ドイツ語会話中級1 | 1 | 木3 | 照井 ザビーネ | 入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み |
| 京田辺 | △ | ドイツ語会話中級2 | 1 | 木3 | 照井 ザビーネ | 入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み |
| 京田辺 | ○ | フランス語会話中級1 | 1 | 月5 | Alain COLLOMBON | 入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み |
| 京田辺 | △ | フランス語会話中級2 | 1 | 月5 | Alain COLLOMBON | 入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み |
| 京田辺 | ○ | 中国語会話中級1 | 1 | 月4 | 韓 軍 | インテシブⅣまたは応用1~4またはインテシブⅢと応用2科目を履修済み |
| 京田辺 | △ | 中国語会話中級2 | 1 | 月4 | 韓 軍 | インテシブⅣまたは応用1~4またはインテシブⅢと応用2科目を履修済み |
| 京田辺 | ○ | スペイン語会話中級1 | 1 | 木2 | 青木 アンヘリカ | 入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み |
| 京田辺 | △ | スペイン語会話中級2 | 1 | 木2 | 青木 アンヘリカ | 入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み |
| 京田辺 | ○ | ロシア語会話中級1 | 1 | 水2 | Alexandre FEDOROV | 入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み |
| 京田辺 | △ | ロシア語会話中級2 | 1 | 水2 | Alexandre FEDOROV | 入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み |
| 京田辺 | ○ | 韓国語会話中級1 | 1 | 木4 | 金 鍾徳 | 入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み |
| 京田辺 | △ | 韓国語会話中級2 | 1 | 木4 | 金 鍾徳 | 入門ⅡまたはインテシブⅡを履修済み |

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 | 担当者 | 登録資格 |
|-----|----|------------|-----|----|---------------------------|-------------------------------------|
| 今出川 | ○ | ドイツ語会話中級1 | 51 | 月5 | 照井 ザビーネ | 入門ⅡまたはインテシグⅡを履修済み |
| 今出川 | ○ | ドイツ語会話中級1 | 52 | 月2 | Angela NIEHAUS | 入門ⅡまたはインテシグⅡを履修済み |
| 今出川 | △ | ドイツ語会話中級2 | 51 | 月5 | 照井 ザビーネ | 入門ⅡまたはインテシグⅡを履修済み |
| 今出川 | △ | ドイツ語会話中級2 | 52 | 月2 | Angela NIEHAUS | 入門ⅡまたはインテシグⅡを履修済み |
| 今出川 | ○ | フランス語会話中級1 | 51 | 水5 | Richard PIORUNSKI | 入門ⅡまたはインテシグⅡを履修済み |
| 今出川 | ○ | フランス語会話中級1 | 52 | 土2 | Monique LE LARDIC | 入門ⅡまたはインテシグⅡを履修済み |
| 今出川 | △ | フランス語会話中級2 | 51 | 水5 | Richard PIORUNSK | 入門ⅡまたはインテシグⅡを履修済み |
| 今出川 | △ | フランス語会話中級2 | 52 | 土2 | Monique LE LARDIC | 入門ⅡまたはインテシグⅡを履修済み |
| 今出川 | ○ | 中国語会話中級1 | 51 | 水3 | 孫 輝 | インテシグⅣまたは応用1～4 またはインテシグⅢと応用2科目を履修済み |
| 今出川 | △ | 中国語会話中級2 | 51 | 水3 | 孫 輝 | インテシグⅣまたは応用1～4 またはインテシグⅢと応用2科目を履修済み |
| 今出川 | ○ | スペイン語会話中級1 | 51 | 水3 | Pablo Gimenez Bornaechea | 入門ⅡまたはインテシグⅡを履修済み |
| 今出川 | ○ | スペイン語会話中級1 | 52 | 土2 | EVA MARIA GARCIA DE CELIS | 入門ⅡまたはインテシグⅡを履修済み |
| 今出川 | △ | スペイン語会話中級2 | 51 | 水3 | Pablo Gimenez Bornaechea | 入門ⅡまたはインテシグⅡを履修済み |
| 今出川 | △ | スペイン語会話中級2 | 52 | 土2 | EVA MARIA GARCIA DE CELIS | 入門ⅡまたはインテシグⅡを履修済み |
| 今出川 | ○ | ロシア語会話中級1 | 51 | 月5 | Anna Barinova | 入門ⅡまたはインテシグⅡを履修済み |
| 今出川 | △ | ロシア語会話中級2 | 51 | 月5 | Anna Barinova | 入門ⅡまたはインテシグⅡを履修済み |
| 今出川 | ○ | ロシア語会話中級1 | 51 | 月5 | 李 多慧 | 入門ⅡまたはインテシグⅡを履修済み |
| 今出川 | ○ | ロシア語会話中級1 | 52 | 金5 | 金 貞蘭 | 入門ⅡまたはインテシグⅡを履修済み |
| 今出川 | ○ | ロシア語会話中級1 | 53 | 土3 | 蔡 濟英 | 入門ⅡまたはインテシグⅡを履修済み |
| 今出川 | △ | ロシア語会話中級2 | 51 | 月5 | 李 多慧 | 入門ⅡまたはインテシグⅡを履修済み |
| 今出川 | △ | ロシア語会話中級2 | 52 | 金5 | 金 貞蘭 | 入門ⅡまたはインテシグⅡを履修済み |
| 今出川 | △ | ロシア語会話中級2 | 53 | 土3 | 蔡 濟英 | 入門ⅡまたはインテシグⅡを履修済み |

会話上級 1・2 クラス・担当者表(○印は春学期開講、△印は秋学期開講)

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 | 担当者 | 登録資格 |
|-----|----|-------------|-----|-----|------------|--|
| 京田辺 | ○ | フランス語会話上級 1 | 1 | 火 5 | Eric FAURE | ｲﾝﾃﾝｼﾞｯｸ Ⅳまたは応用 1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞｯｸ Ⅲと応用 2 科目を履修済み |
| 京田辺 | △ | フランス語会話上級 2 | 1 | 火 5 | Eric FAURE | ｲﾝﾃﾝｼﾞｯｸ Ⅳまたは応用 1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞｯｸ Ⅲと応用 2 科目を履修済み |

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 | 担当者 | 登録資格 |
|-----|----|--------------|-----|-----|-------------------|--|
| 今出川 | ○ | ﾄﾞｲﾂ語会話上級 1 | 51 | 木 5 | Tamara SCHNEIDER | ｲﾝﾃﾝｼﾞｯｸ Ⅳまたは応用 1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞｯｸ Ⅲと応用 2 科目を履修済み |
| 今出川 | △ | ﾄﾞｲﾂ語会話上級 2 | 51 | 木 5 | Tamara SCHNEIDER | ｲﾝﾃﾝｼﾞｯｸ Ⅳまたは応用 1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞｯｸ Ⅲと応用 2 科目を履修済み |
| 今出川 | ○ | フランス語会話上級 1 | 51 | 月 5 | Olivier ROUAUD | ｲﾝﾃﾝｼﾞｯｸ Ⅳまたは応用 1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞｯｸ Ⅲと応用 2 科目を履修済み |
| 今出川 | △ | フランス語会話上級 2 | 51 | 月 5 | Olivier ROUAUD | ｲﾝﾃﾝｼﾞｯｸ Ⅳまたは応用 1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞｯｸ Ⅲと応用 2 科目を履修済み |
| 今出川 | ○ | 中国語会話上級 1 | 51 | 水 5 | 李 燦 | 会話中級 1・2 またはｲﾝﾃﾝｼﾞｯｸ Ⅴ・Ⅵを履修済み |
| 今出川 | △ | 中国語会話上級 2 | 51 | 水 5 | 李 燦 | 会話中級 1・2 またはｲﾝﾃﾝｼﾞｯｸ Ⅴ・Ⅵを履修済み |
| 今出川 | ○ | ｽﾍﾟｲﾝ語会話上級 1 | 51 | 月 5 | JORGE LUIS BLANCO | ｲﾝﾃﾝｼﾞｯｸ Ⅳまたは応用 1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞｯｸ Ⅲと応用 2 科目を履修済み |
| 今出川 | △ | ｽﾍﾟｲﾝ語会話上級 2 | 51 | 月 5 | JORGE LUIS BLANCO | ｲﾝﾃﾝｼﾞｯｸ Ⅳまたは応用 1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞｯｸ Ⅲと応用 2 科目を履修済み |
| 今出川 | ○ | ﾛｼﾞｱ語会話上級 1 | 51 | 月 4 | Anna Barinova | ｲﾝﾃﾝｼﾞｯｸ Ⅳまたは応用 1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞｯｸ Ⅲと応用 2 科目を履修済み |
| 今出川 | △ | ﾛｼﾞｱ語会話上級 2 | 51 | 月 4 | Anna Barinova | ｲﾝﾃﾝｼﾞｯｸ Ⅳまたは応用 1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞｯｸ Ⅲと応用 2 科目を履修済み |
| 今出川 | ○ | ｺﾘｱ語会話上級 1 | 51 | 火 1 | 金 京子 | ｲﾝﾃﾝｼﾞｯｸ Ⅳまたは応用 1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞｯｸ Ⅲと応用 2 科目を履修済み |
| 今出川 | △ | ｺﾘｱ語会話上級 2 | 51 | 火 1 | 金 京子 | ｲﾝﾃﾝｼﾞｯｸ Ⅳまたは応用 1～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾞｯｸ Ⅲと応用 2 科目を履修済み |

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語 各 文化事情1・2、表現法1・2【3年次生以上】

開講校地:京田辺(ドイツ語のみ)・今出川 単位数:各2

言語文化原典演習(ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語)1・2【3年次生以上】

開講校地:今出川 単位数:各2

1. 登録に関する注意点

- (1)当該外国語の「応用 1～4」または「インテンシヴⅢ・Ⅳ」の単位を修得済み、もしくは同等の学力を持っていることを前提とする。
- (2)希望するクラスを一般登録すること。

2. クラス・担当者 (各クラス定員：30名程度)

次表のとおりである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表 (○印は春学期開講、△印は秋学期開講)

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 | 担当者 |
|-----|----|-----------|-----|----|--------|
| 京田辺 | ○ | ドイツ語文化事情1 | 1 | 月4 | 薦田 奈美 |
| 京田辺 | △ | ドイツ語文化事情2 | 1 | 月4 | 薦田 奈美 |
| 京田辺 | ○ | ドイツ語表現法1 | 1 | 水2 | 三ツ木 道夫 |
| 京田辺 | △ | ドイツ語表現法2 | 1 | 水2 | 三ツ木 道夫 |

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 | 担当者 |
|-----|----|------------------|-----|-----|---------------------------|
| 今出川 | ○ | ドイツ語文化事情 1 | 51 | 火 3 | 三ツ木 道夫 |
| 今出川 | △ | ドイツ語文化事情 2 | 51 | 火 3 | 三ツ木 道夫 |
| 今出川 | ○ | フランス語文化事情 1 | 51 | 木 5 | 藤田 義孝 |
| 今出川 | △ | フランス語文化事情 2 | 51 | 木 5 | 中嶋 洋平 |
| 今出川 | ○ | 中国語文化事情 1 | 51 | 水 3 | 山本 恭子 |
| 今出川 | △ | 中国語文化事情 2 | 51 | 水 3 | 山本 恭子 |
| 今出川 | ○ | スペイン語文化事情 1 | 51 | 木 4 | JORGE ALVAREZ BARBERO |
| 今出川 | △ | スペイン語文化事情 2 | 51 | 木 4 | JORGE ALVAREZ BARBERO |
| 今出川 | ○ | ロシア語文化事情 1 | 51 | 月 3 | Irina MELNIKOVA |
| 今出川 | △ | ロシア語文化事情 2 | 51 | 月 3 | Irina MELNIKOVA |
| 今出川 | ○ | 韓国語文化事情 1 | 51 | 火 4 | 原 佑介 |
| 今出川 | △ | 韓国語文化事情 2 | 51 | 火 4 | 原 佑介 |
| 今出川 | ○ | ドイツ語表現法 1 | 51 | 金 5 | 高木 繁光 |
| 今出川 | △ | ドイツ語表現法 2 | 51 | 金 5 | 高木 繁光 |
| 今出川 | ○ | フランス語表現法 1 | 51 | 火 3 | 亀谷 百合佳 |
| 今出川 | △ | フランス語表現法 2 | 51 | 火 3 | 亀谷 百合佳 |
| 今出川 | ○ | 中国語表現法 1 | 51 | 月 3 | 張 明和 |
| 今出川 | △ | 中国語表現法 2 | 51 | 月 3 | 張 明和 |
| 今出川 | ○ | スペイン語表現法 1 | 51 | 木 4 | EVA MARIA GARCIA DE CELIS |
| 今出川 | △ | スペイン語表現法 2 | 51 | 木 4 | EVA MARIA GARCIA DE CELIS |
| 今出川 | ○ | ロシア語表現法 1 | 51 | 月 2 | Alexandre FEDOROV |
| 今出川 | △ | ロシア語表現法 2 | 51 | 月 2 | Alexandre FEDOROV |
| 今出川 | ○ | 韓国語表現法 1 | 51 | 水 3 | 高 永珍 |
| 今出川 | △ | 韓国語表現法 2 | 51 | 水 3 | 高 永珍 |
| 今出川 | ○ | 言語文化原典演習(ドイツ語)1 | 51 | 木 4 | 大木 清香 |
| 今出川 | △ | 言語文化原典演習(ドイツ語)2 | 51 | 木 4 | 大木 清香 |
| 今出川 | ○ | 言語文化原典演習(フランス語)1 | 51 | 木 3 | 宮寄 克裕 |
| 今出川 | △ | 言語文化原典演習(フランス語)2 | 51 | 木 3 | 藤田 義孝 |
| 今出川 | ○ | 言語文化原典演習(中国語)1 | 51 | 月 5 | 塚田 亮太 |
| 今出川 | △ | 言語文化原典演習(中国語)2 | 51 | 月 5 | 塚田 亮太 |
| 今出川 | ○ | 言語文化原典演習(スペイン語)1 | 51 | 火 4 | 平井 うらら |
| 今出川 | △ | 言語文化原典演習(スペイン語)2 | 51 | 火 4 | 平井 うらら |
| 今出川 | ○ | 言語文化原典演習(ロシア語)1 | 51 | 水 4 | 服部 文昭 |
| 今出川 | △ | 言語文化原典演習(ロシア語)2 | 51 | 水 4 | 服部 文昭 |
| 今出川 | ○ | 言語文化原典演習(韓国語)1 | 51 | 月 3 | 李 建濟 |
| 今出川 | △ | 言語文化原典演習(韓国語)2 | 51 | 月 3 | 李 建濟 |

現代地域事情・上級講読

(ドイツ語圏・フランス語圏・中国語圏・スペイン語圏・ロシア語圏・韓国朝鮮語圏)1・2【3年次生以上】

開講校地:今出川 単位数:各2

1. 登録資格

(1)当該外国語の「応用1～4」のうち2科目以上または「インテンシヴⅢ」の単位を修得済みであること（※応用の場合は全科目、インテンシヴの場合はⅣの単位を修得済みであることが望ましい）。

(2)登録資格を有しない場合は、次の認定を受けたうえで登録を認める。

4月2日（木）の質問受付もしくは4月4日（土）京田辺校地外国語登録相談に出席し、教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。「認定」の手続がないと登録は無効となる。学生証と学修支援システムDUE Tより印刷した時間割表・成績通知書を必ず持参すること。ただし、1年次生は学生証と、登録相談時のみ学修支援システムDUE Tより印刷した時間割表を必ず持参すること。

2. 登録に関する注意点

希望するクラスを一般登録すること。

3. クラス・担当者（各クラス定員：30名程度）

次表のとおりである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表（○印は春学期開講、△印は秋学期開講）

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 | 担当者 |
|-----|----|----------------------|-----|----|-------|
| 今出川 | ○ | 現代地域事情・上級講読（ドイツ語圏）1 | 51 | 水1 | 大木 清香 |
| 今出川 | △ | 現代地域事情・上級講読（ドイツ語圏）2 | 51 | 水1 | 大木 清香 |
| 今出川 | ○ | 現代地域事情・上級講読（フランス語圏）1 | 51 | 火2 | 中嶋 洋平 |
| 今出川 | △ | 現代地域事情・上級講読（フランス語圏）2 | 51 | 火2 | 中嶋 洋平 |
| 今出川 | ○ | 現代地域事情・上級講読（中国語圏）1 | 51 | 水4 | 井上 薫 |
| 今出川 | △ | 現代地域事情・上級講読（中国語圏）2 | 51 | 水4 | 井上 薫 |
| 今出川 | ○ | 現代地域事情・上級講読（スペイン語圏）1 | 51 | 木3 | 川田 玲子 |
| 今出川 | △ | 現代地域事情・上級講読（スペイン語圏）2 | 51 | 木3 | 川田 玲子 |
| 今出川 | ○ | 現代地域事情・上級講読（ロシア語圏）1 | 51 | 火2 | 前田 恵 |
| 今出川 | △ | 現代地域事情・上級講読（ロシア語圏）2 | 51 | 火2 | 前田 恵 |
| 今出川 | ○ | 現代地域事情・上級講読（韓国語圏）1 | 51 | 水4 | 高 永珍 |
| 今出川 | △ | 現代地域事情・上級講読（韓国語圏）2 | 51 | 水4 | 高 永珍 |

サマープログラム・ドイツ語B、フランス語、中国語、スペイン語、ロシア語、コリア語【全年次生】

単位数:ドイツ語 B 3、フランス語 4、中国語:4、スペイン語 4、ロシア語 4、コリア語 3

※2020年度のサマープログラムに参加が決定している者は、**2019年度**春学期科目として、大学が一括して登録する。登録時の手続は不要。

1. 授業概要

サマープログラムは、夏期休暇中に現地での集中的語学研修（ドイツ語 B：約 3 週間、フランス語：約 4 週間、中国語：約 3 週間、スペイン語：約 4 週間、ロシア語：約 3 週間、コリア語：約 4 週間）に参加し、各外国語の実践能力を養成するとともに、現地での生活体験をとおして異文化に対する理解を深め、国際感覚を養うことを目的とします。

2. 登録に関する注意点

- (1)2020 年度のサマープログラムに登録できるのは、2020 年 1 月に実施した選考試験と 2 月に実施した追加募集選考試験の合格者のみである。2021 年度に実施されるプログラムへの参加希望者は次頁 4. 募集・選考日程を参照すること。
- (2)サマープログラムは春学期科目だが、春学期末には成績付与されない（春学期成績通知日には成績は「保留」となる）。成績公表は秋学期成績通知日となる。そのため、再修生で 9 月卒業予定者は、登録することができない。再修生で登録を希望する者は、出願時に所属学部事務室に相談すること。
- (3)春学期中に事前授業があるため、該当の曜日講時には他の授業は登録できない。事前授業が実施される校地と別校地において二校地間移動不可となる場合も同様。また、現地研修期間が重複する他の授業も登録することはできない。
- (4)複数のサマープログラムを、同一年度に登録することはできない。
- (5)2 年次生以上対象科目だが、出願期間は 1 年次生から設けられている。
- (6)ロシア語は隔年開講のため、開講年度に注意すること。2020 年度は、サマープログラム・ドイツ語 B、フランス語、中国語、スペイン語、コリア語が実施される。
- (7)2021 年度登録希望者対象の募集説明会は 2020 年 11 月下旬～12 月初旬に実施予定である。実施プログラムは募集説明会で配布する募集要項を参照すること。
- (8)登録者（プログラム参加者）は面接等により決定する。

3. クラス・担当者

次表のとおりである。各プログラムの内容は、シラバスを参照すること。

2020年度 春学期開講 クラス・担当者表

| 学期 | 科目 | 担当者 | 研修先 | | 定員 | 最小 催行 人数 | 事前授業 | |
|----|----------------|--------------------|---------------------|------|------|----------------|--------------|-----|
| | | | | | | | 曜講 | 校地 |
| ○ | サマープログラム・ドイツ語B | Bettina GILDENHARD | マルティン・ルター大学 | ドイツ | 約20名 | 1名 | 春学期: 月6 | 京田辺 |
| ○ | サマープログラム・フランス語 | Jonathan GOUJON | フランシュ=コンテ大学 | フランス | 約20名 | 4名 | 春学期: 月6 | 今出川 |
| ○ | サマープログラム・中国語 | 殷 文怡 | 北京大学 | 中国語 | 約20名 | 6名 | 春学期: 土3・4 | 今出川 |
| ○ | サマープログラム・スペイン語 | 宇佐見 耕一 | ラス・アメリカス大学 | メキシコ | 約20名 | 7名 | 春学期: 木6 | 今出川 |
| ○ | サマープログラム・ロシア語 | 中野 幸男 | ロシア国立サンクトペテルブルク経済大学 | ロシア | 約20名 | 6名 | 春学期: 木6 | 今出川 |
| ○ | サマープログラム・韓国語 | 金 鍾徳 | 延世大学 | 韓国 | 約20名 | 1名 | 春学期: 水6 | 今出川 |

4. 2021年度サマープログラム（初修外国語） 募集・選考日程

(1)募集説明会（予定）

日程：2020年11月下旬～12月初旬

場所：両校地

※両校地で実施予定。いずれかに参加すること。

(2)個別相談期間（予定）

日程：2020年12月初旬～12月下旬、2021年1月初旬

場所：両校地

(3)出願期間（予定）

日程：2020年12月初旬～12月下旬、2021年1月初旬

出願方法：Go Global ポートフォリオ

(4)選考試験（予定）

日程：2021年1月中旬～1月下旬

場所：今出川校地

(5)選考結果発表（予定）

日程 : 2021年1月下旬

発表方法 : Go Global ポートフォリオ

*詳細は、各キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口）に問い合わせること。

スプリングプログラム・ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語C、コリア語

単位数:ドイツ語 3、フランス語 3、中国語 1、スペイン語C 2、コリア語 3

1. 授業概要

スプリングプログラムは、春期休暇中に現地での集中的語学研修（ドイツ語：約 3 週間、フランス語：約 5 週間、中国語：約 2 週間、スペイン語 C：約 2 週間、コリア語：約 3 週間）に参加し、各外国語の実践能力を養成するとともに、現地での生活体験をとおして異文化に対する理解を深め、国際感覚を養うことを目的とします。

2. 登録に関する注意点

- (1) スプリングプログラムは秋学期科目だが、秋学期末には成績付与されない（秋学期成績通知日には成績は「保留」となる）。成績公表は次年度春学期成績通知日となる。そのため、4 年次生以上は登録することができない。4 年次生以上で登録を希望する者は、出願時に所属学部事務室に相談すること。
- (2) 秋学期中に事前授業があるため、該当の曜日講時には他の授業は登録できない。事前授業が実施される校地と別校地において二校地間移動不可となる場合も同様。また、現地研修期間が重複する他の授業も登録することはできない。
- (3) 複数のスプリングプログラムを、同一年度に登録することはできない。
- (4) 登録希望者対象の募集説明会は、2020 年 6 月中旬に実施予定である。募集・選考日程は次頁 4. を参照すること。
- (5) 登録者（プログラム参加者）は面接等により決定する。
- (6) スプリングプログラムに参加が決定した者は、秋学期科目として、大学が一括して登録する。登録時の手続は不要。一括登録により登録エラーが生じる場合がある。エラーの修正方法については、選考結果発表の掲示で確認すること。

3. クラス・担当者

2020 年度の各プログラムの内容は、募集説明会で配布する募集要項を参照すること。なお、参考までに 2019 年度に実施されたプログラムの研修先は以下の通りである。

- ・ドイツ語：フライブルク大学
- ・フランス語：CAVILAM（クレルモン・フェラン大学監修）
- ・中国語：華東師範大学
- ・スペイン語C：サラマンカ大学
- ・コリア語：慶熙大学

4. 2020年度スプリングプログラム 募集・選考日程

(1)募集説明会（予定）

日程：2020年6月中旬

場所：両校地

※両校地で実施予定。いずれかに参加すること。

(2)個別相談期間（予定）

日程：2020年6月中旬～6月下旬

場所：両校地

(3)出願期間（予定）

日程：2020年6月中旬～6月下旬

出願方法：Go Global ポートフォリオ

(4)選考試験（予定）

日程：2020年9月中旬～9月下旬

場所：今出川校地

(5)選考結果発表（予定）

日程：2020年9月下旬

発表方法：Go Global ポートフォリオ

*詳細は、各キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口）に問い合わせること。

セメスタープログラム・ドイツ語Ⅰ・Ⅱ【2年次生以上】

開講校地:今出川 単位数:各4

1. 授業概要

出発前の事前授業と現地での集中的語学研修（1セメスター：約4ヶ月）を通して、外国語の実践能力と異文化理解の向上を目指す。また、環境政策に重点をおいたフィールドトリップも実施する。事前授業は今出川校地、現地研修は同志社大学テュービンゲン EU キャンパス（以降、EU キャンパスという）で実施する。また、本科目は EU キャンパスで開講する特色を生かした教育プログラムである「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」の科目に含まれている。「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」の詳細は次項参照。

※2020年度の「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」に参加が決定している者は、2020年度春学期科目として、大学が一括して登録する。登録時の手続は不要。

2. ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム

ドイツのテュービンゲン大学に開設した EU キャンパスの教育プログラムとして 2019 年度にスタートした。EU キャンパスの特色を生かし、「セメスタープログラム・ドイツ語Ⅰ、Ⅱ」に加えて、全学共通教養教育科目である「Intercultural Studies」「EU キャンパス特別講義」をセットで登録し、ドイツ・ヨーロッパでの学びを深化させる科目構成になっている。「セメスタープログラム・ドイツ語Ⅰ、Ⅱ」以外の科目の概要は以下の通り。

「Intercultural Studies」

テュービンゲン大学日本学科の学生との共修科目で、日本とドイツ、アジアと欧州の共通点や相違点等の理解を深め、多様な価値観に触れ、受講生自らの世界観を磨くことを目的としている。

「EU キャンパス特別講義」

ドイツ及びヨーロッパの先進的な取り組みや諸課題を題材とし、その深層にある社会の特質を理解するとともに、日本が直面する課題の解決について思考することを目的とし、テーマごとにクラスを展開する。

2. 登録に関する注意点

(1)2020年度のプログラムへ参加できるのは、2019年11月に実施した選考試験の合格者のみである。

2021年度のプログラムへの参加希望者は、次頁5. 募集・選考日程を参照すること。

(2)1年次対象科目、2年次対象科目のいずれかを履修済（登録中も可）のレベルを目安とする。

※1年次対象科目は（ドイツ語入門Ⅰ、Ⅱ、ドイツ語インテンシヴⅠ、Ⅱ）

2年次対象科目は（ドイツ語応用1、2、3、4、ドイツ語インテンシヴⅢ、Ⅳ）

なお、本学の初修外国語としてドイツ語を選択していないドイツ語既習者の場合も、選考試験の結果次第で登録が認められる。

(3)プログラム参加者の春学期の履修登録科目は「セメスタープログラム・ドイツ語Ⅰ、Ⅱ」と「Intercultural Studies」、「EU キャンパス特別講義」のみとなり、他の科目の履修登録はできない。

ただし、現地研修終了後から授業が開始される集中講義については、登録可能。登録希望する科目

がある者は、所属学部事務室に相談すること。

(4)2年次生以上対象の科目だが、出願期間は1年次生から設けられている。なお、留学開始時の学年によっては、就職活動の時期と重複する可能性もあるため、十分に考慮したうえで出願すること。

(5)この科目名のローマ数字はグレードを表すものではない。

(6)2021年度のプログラムの募集説明会は2020年10月初旬～10月中旬に実施予定である。プログラムの詳細は募集説明会で配布する募集要項を参照すること。

(7)登録者（プログラム参加者）は選考試験（ドイツ語の筆記試験、面接試験）等により決定する。

(8)渡航期間は3月初旬～8月初旬を予定している。春学期の科目は大学で一括登録するが、秋学期の科目は3月下旬から4月上旬の登録期間中にDUETで登録を行うこと。ただし、登録期間中は渡航期間中となるため、登録期間中に対面の対応を原則とするものについては、個別対応することができない。

4. 「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」科目一覧

次表のとおりである。各科目の内容については、シラバスを参照すること。

2020年度 春学期開講 「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」

| 学期 | 科目 | クラス | 担当者 | 単位数 | 研修先 | | 定員 | 最少 催 行人 数 | 事前授業 | |
|----|-------------------------|-----|----------------|--------------|---------------|-----|---------|--------------------|----------------|-----|
| | | | | | | | | | 曜講 | 校地 |
| ○ | Semesterプログラム・ドイツ語 I・II | - | 大木 清香 | 各4単位 | チュービンゲン 大学 | ドイツ | 15 名 | 10 名 | 12/19(木) 6 講時 | 今出川 |
| | | | | 1/23(木) 6 講時 | | | | | | |
| ○ | Intercultural Studies | - | 和田 喜彦 | 2 単位 | | | | | 2/15(土) 3 講時 | 今出川 |
| ○ | EU キャンパス特別講義 | 001 | 小原 克博 和田 喜彦 | 2 単位 | | | | | 2/15(土) 1・2 講時 | 今出川 |
| ○ | EU キャンパス特別講義 | 002 | 櫻井 真文 | 2 単位 | | | | なし | | |

5. 2021年度「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」 募集・選考日程

(1)募集説明会（予定）

日程：2020年10月初旬～10月中旬

場所：両校地 ※両校地で実施予定。いずれかに参加すること。

(2)個別相談期間（予定）

日程：2020年10月中旬～11月初旬

場所：両校地

(3)出願期間（予定）

日程：2020年10月中旬～11月初旬

出願方法：Go Global ポートフォリオ

(4)選考試験（予定）

日程：2020年11月中旬

場所：今出川校地

(5)選考結果発表（予定）

日程：2020年11月中旬～下旬

発表方法：Go Global ポートフォリオ

*詳細は、各キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口）に問い合わせること。

基礎イタリア語Ⅰ・Ⅱ【2年次生以上】

開講校地:京田辺・今出川 単位数:各1

1. 登録に関する注意点

- (1)「基礎イタリア語Ⅰ」(春学期)・「基礎イタリア語Ⅱ」(秋学期)セットで登録される。
- (2)希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUE Tにて行う。
- (3)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。
- (4)「基礎イタリア語Ⅱ」のみの登録を希望する場合は、秋学期登録要領を確認すること。
- (5)グローバル・コミュニケーション学部中国語コース 2019年度生は Study Abroad のため、セットで登録された後、「基礎イタリア語Ⅱ」は大学が一括して登録を削除する。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

3. クラス・担当者(各クラス定員:45名)

各募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

～秋学期開講前の「基礎イタリア語Ⅱ」登録手続について～

春学期「基礎イタリア語Ⅰ」の可否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

(1)合格の場合

登録手続は不要。春に先行登録した秋学期「基礎イタリア語Ⅱ」を受講できる。

(2)不合格の場合

秋学期には「基礎イタリア語Ⅰ」の再履修クラスは開講しない。春に登録した秋学期「基礎イタリア語Ⅱ」は、大学が一括して登録を削除する。

基礎イタリア語Ⅲ・Ⅳ【3年次生以上】

開講校地:京田辺・今出川 単位数:各1

1. 登録資格

「基礎イタリア語Ⅱ」の単位を修得済みであること。

2. 登録に関する注意点

- (1)「基礎イタリア語Ⅲ」(春学期)・「基礎イタリア語Ⅳ」(秋学期)セットで登録される。
- (2)1～3次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUE Tにて行う。
- (3)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。
- (4)「基礎イタリア語Ⅳ」のみの登録を希望する場合は、秋学期登録要領を確認すること。

3. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

4. クラス・担当者(各クラス定員:45名)

各募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

～秋学期開講前の「基礎イタリア語Ⅳ」登録手続について～

春学期「基礎イタリア語Ⅲ」の可否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

(1)合格の場合

登録手続は不要。春に先行登録した秋学期「基礎イタリア語Ⅳ」を受講できる。

(2)不合格の場合

秋学期には「基礎イタリア語Ⅲ」の再履修クラスは開講しない。春に登録した秋学期「基礎イタリア語Ⅳ」は、大学が一括して登録を削除する。